〈資料編〉海老名環境マネジメントシステム環境評価 令和5年度実施事業評価結果報告書

環境評価対象事業環境評価調書 (令和5年度実施事業)

施策	事業	ページ
1-1 地球温暖化対策を推進し ます	市の事務事業における温室効果ガス排出量 個人住宅用太陽光発電導入状況(補助制度累計 kw 数) エネファーム導入状況(補助制度累計台数) 低公害車の導入状況(補助制度累計台数)	53
1-2 循環型社会を形成します	リサイクル率事業系ごみ排出量市庁舎におけるごみ排出量生ごみ処理機の普及率(補助制度実績)	59
1-3 緑・水・生きものと共生 します	自然緑地保全区域面積・樹木数 緑化に関する情報の発信回数 生物多様性に関する情報の発信回数	65
2-1 水環境を守ります	水洗化率 公共下水道の普及率 水循環に関する情報の発信回数	70
2-2 生活環境を守ります	大気環境基準達成状況 コミュニティバス利用者数 騒音に関する相談件数	75
3-1 都市環境を整備します	道路整備への満足度(市政アンケート:幹線・生活 道路の整備に満足・やや満足と回答した人の割合) 美化推進員のポイ捨て、路上喫煙巡回日数 えびなクリーン作戦参加者累計数	- 80
3-2 農業地を守ります	農作業受委託面積 市民農園利用者数 農業体験イベント参加者数	85
3-3 地域資源を守ります	郷土資料館・歴史資料収蔵館来館者数 歴史関連イベント・講座参加者数	90
4-1 環境を考え、行動します	環境関連情報発信回数 啓発・出前講座参加者数 海老名市きれいなまちづくり事業への登録団体数 海老名市地域緑化事業への登録団体数	94

	【令和6年度評価	5】外部	『評価シ	ノート(令和5年度分)	
基本	方針		施策の方針		
1 地球にやさし 向けて取り	い社会の実現に J組みます		1 地球温暖化対策を推進します		
目標	 指標			A 7	
(現状値(年度))	(目標値(年度	())		令和5年度実績	
市域からの温室	効果ガス排出量				
1, 055千t-002 (平成28年度)	7 9 4 千t-00 (令和 1 1 年原		828千t-C02(令和3年度実績)		
個別指標	担当 個別指標 部課 評価			目標指標進捗に関する所管課コメント	
市の事務事業における温	室効果ガス排出量	3	3	本庁舎等、LED化の導入が図られ、エネルギー使用量の削減 や環境配慮活動への呼びかけ、CO2排出量の削減に向け て意識が向上した。	
個人住宅用太陽光発電導	入状況	3	3	関係機関への周知啓発を図った結果、昨年度より申請数が 増え、目標を上回る結果となったため、概ね計画通りの環 境配慮を実施できたと判断します。	
エネファーム導入状況		3	3	目標を達成することはできなかったが、関係機関への周知 啓発を図った結果、昨年度より申請数が増えたため、概ね 計画通りの環境配慮を実施できたと判断します。	
低公害車の導入状況 3			3	昨年度より申請数は減ったが、関係機関への周知啓発を 図った結果、目標を上回る結果となったため、概ね計画通 りの環境配慮を実施できたと判断します。	
		Я	ト部評価	ī	
3		概ね	計画通	りの環境配慮を実施できた。	
	<u> </u>		- TL 18=3	证出家	

活動状況から3と評価します。

- 今後の活動として、下記取り組んでいただきたい。 1-a、調査結果から分かった市だけでなく市民・事業者の積極的取り組みが必要、をどう具体策で実施 するか進めてください。
- 1-6、補助金にたよらない手段、(県の進める共同購入や0円ソーラー)など周知促進できるか具体策 を考え実施してください。
- 1-c、予算枠を分けることで令和5年に回復した実績をさらに展開してどうしたらさらに普及できるか 考えて実行してください。
- 1-d、民間の普通充電無償設置や充電設備新設の市補助(平成24年に設けた制度、現在対象外)を復 活する対策等を具体化して実施し、成果につなげていただきたい。

令和6年度	医評価 環境管理計画	- 環境評価調書	(<u>令和5年</u> 月	[分]		事業コード	1 — 1 — a			
担当部	経済環境部	担当課	環境政策課			担当係	環境共生係			
	個別	川指標の内容	_		現状値(年度)	目標	値(目標年度)			
市の事務事	事業における温室効果	果ガス排出量			11, 077t-C02 (H28/2016)	6, 900t-C	02 (R11/2029)			
シェルズリ	基本方針	1 地球にや	さしい社会	の実現に向い	<u> </u> けて取り組みます					
計画体系」の位置付け	↓ 池泉の万軒	1-1地球温								
	関連する目標指標	市域からの温			環境管理計画					
	主な取組の)概要	サイロンチル	2 于历于木 以	目標値への達成見込		予算額			
海老名市均	也球温暖化対策実行語	計画に基づいて	、公共施		8,828t-C02					
	にネ性能の高い設備の ないた。 ##記答理者:				(2,249t-C02削減)		— 千円			
を図るとと発に取組み	こもに、施設管理者 [®] なます	や利用者の省ゴ	「不意識啓	達成率:78.2	00/.					
元(二块/血》	۲ × ۲ ۰	Ē	前年度事務事		- 70 J発見した課題等					
		入、全庁的な1	節電周知等	の施策は実施	互されたが、その一方、コ					
			ために公共	施設の増設	・増築等もあり、昨年度	同様どの程度	E排出量削減に市の			
取組みかる	<u>寄与しているか見極&</u>	のかる国際。	令和5年月	度事務事業に係	 る環境影響					
	有益影響		1. 16- 16	_ 3 555 2 714 [2]	有害影響					
+朴夫/日四	・地球温暖化の抑制・省エネ工事による廃棄物の増加									
, 地水価度	女コロマンか中中リ		1 1 1 1 1 1 1 1	レ尹 による焼	米が火垣川					
	想定されるコミュニケー	ション			コミュニケーションへの	D対応				
油合料用	・温室効果ガス削減に関する相談・省エネの情報収集及び提供									
• 価主知 オ	果ガス削減に関する 材	日訳	1	7月報収集及	. 0 定供					
			令和54	F度事務事業	実施結果					
主な取組結		> ++	» > #\ □ ##	(A am (주로) 브	· # Ap IIN p · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	a (la) -)	目標値達成実績			
	・埭境マネシメント 対する意識向上に努		つく職員研作	修や 境境配慮	【取組状況の確認等を通し	して省エネに	9,852t-C02			
			用量の削減・	や環境配慮活	動の呼びかけを行うと同	司時に、取組	(1,225t-C02削減)			
	状況の把握に努めま		TI 0 (18)	と言い生の光コ)+ N+ =0 00/			
	・防犯灯のLED化				.か凶られました。 『取組状況の確認等を通し	・ナダーラロ	達成率:70.0%			
	・環境マインメント 対する意識向上に努		フト 概貝伽?	多个界児配馬	、収組仏仏の唯祕寺を囲し	ノ【目二个に	9,825t-C02			
令和4年度	・公共施設における	エネルギー使	用量の削減・	や環境配慮活	動の呼びかけを行うと同	同時に、取組	(1,252t-C02削減)			
	状況の把握に努めま		可能なな無い	での坐ェラ部	: #備の導入が図られました	÷	達成率:70.2%			
	• 本月 吉(一部)の	LED化寺、	円配な配出	じの有工不良	細の得入が凶られました	-0				
			づく職員研	をや環境配慮	【取組状況の確認等を通し	じて省エネに	9,687t-C02 (1,390t-C02削減)			
	対する意識向上に努		田具の削減	と は 中田 東江	動の呱バかけか行るし目	ヨヰノァ 時知	(1, 3901-002月1/00/			
	・公共施設にわける 状況の把握に努めま		中里の別例	量の削減や環境配慮活動の呼びかけを行うと同時に、取組						
	・本庁舎のLED化	が完了し、省	エネ設備の	達成率:71.2%						
令和5年度の	の事務事業における変更	「点及び実施によ	り発見した課	預等						
変更点	なし									
	ゼロカーボンに向け	てどのようか!	取り組みが,	必要なのか調		+画に茲レー	 込み取り組んでいく			
	必要がある。	(()		口. 女 . ひ . ひ . 以		I E (CHEC O)				
			令和54	F度事務事業	環境評価					
評価区分	評価	<u> </u>			判断理由及び内容	容				
	Ind a state of the	mar i famen de a								
担当部課 環境評価	3:概ね計画通り 実施できた。	の環境配慮を			入が図られ、エネルギー :出量の削減に向けて意識					
ナベ・プCロT Щ	天旭しさた。		107HT (1/1/1/	7、004期	・山里♥ク別仮╚門∜∫〜▽思調	Xル*川上 レ/こ。				
			担业办□≡□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	培証年の中央						
広立:=+ ===	3:概ね計画通り	の環境配慮を	本庁舎等、	LED化の導入な	を支持します。 『図られ、エネルギー使用』					
内部環境評	 実施できた。		けに取組ま	れ、CO2排出量	量の削減に向けた意識向上を に向けての取り組みなどの	が図られたこと	:は評価いたします。			
			りっぽで、	ヒロカーホン	に回りての取り組みなどの	′(快) を 労付し	より。			

令和6年度	<u>评価 環境管理計画</u>	<u>」。環境評価調</u>	<u> (令和5年</u> 月	分 <u>)</u>		事業コード	1 —	1 -	– b
担当部	経済環境部	担当課	環境政策課			担当係	環境共生	:係	
	個!	別指標の内容	•		現状値(年度)	目	標値(目標:	年度)	
個人住宅用:	太陽光発電導入状	況(補助制度累	尽計kw数)		8,649kw(H30/20	13, 000	kw (R11/20)29
計画体系上	基本方針				けて取り組みます	•			
の位置付け	施策の方針 関連する目標指標	1-1地球温							
		(1113人)・ウリル			環境管理計画				
	主な取組の	の概要	17 14 9 17	1-100-1-010	目標値への達成り	見込	1	予算額	
効果を高め 置した方に	フスタイルや環境 るため、海老名市 対し、経費の一部	内に太陽光発電	電施設を設	t. A.H.	10389kw		9, 2	200	千
助。 ————				達成率: 7	9.9% り発見した課題等				
	ある電気自動車の ランスを検討する		いったため、	太陽光発電	の申請枠を削られる	ることとなった。	今後、他	の設備	等補
			令和5年	事務事業に	系る環境影響				
	有益影響				有害	影響			
	事業者における省 ネルギー使用量削		・再エネ	備導入工事	耳による廃棄物の増	加			
木	思定されるコミュニケー				コミュニケーシ	ョンへの対応			
・補助内容	に関する意見・要	望	・補助内	の見直し					
			令和54	度事務事業	実施結果				
主な取組結果	の概要 に陽光発電施設への	· ++ 01. / +/ / +					目標	值達成第	€績
令和3年度	駅間自由通路にラ 申請手続きを代行	関係機関へポス デジタルポスタ テするハウスメ	ター、パン ーを掲載	レットを ・開発事 	己布			0079kw <u>率:77.</u>	
令和4年度	に陽光発電施設への 件数:44件補 双組実績 住宅展示場等の関 開発事業者への事 申請手続きを代行	助額:5,506,0 関係機関へポス 事前の要望	ター、パン	レットを酉	己布			0369kw 率:79.	
大 令和5年度 ・	中語子続させて1 :陽光発電施設への (牛 数:67件 補 は組実績 住宅展示場等の関 開発事業者への事 申請手続きを代行	の補助実績 助額:7,660,0 関係機関へポス 事前の要望	90円 総出	: 416.88k レットを酉	w 己布		1	平:79. 0786kw 率:83.	
	事務事業における変更								
変更点な	:1								
課題等	「域内のCO2削洞	域に向けて重要			っなる普及策につい	て検討します。			
==		-	令和53	隻事務事業					
評価区分	評	曲			判断理由。	及び内容			
担当部課 環境評価	3:概ね計画通り実施できた。	の環境配慮を			きを図った結果、昨 近ね計画通りの環境				:回る
内部環境評価	3:概ね計画通り実施できた。	の環境配慮を	前年と比りとなった。	し補助実績とは評価で	Y容を支持します。 資が増加しており、 ごきると思います。 ことを期待します。				

令和6年度評	平価 環境管理計画	環境評価調書	<u>(令和5</u> 年度	分)		事業コード	1 — 1 — c
担当部		担当課	環境政策課			担当係	環境共生係
	個別	 指標の内容			現状値(年度)	目相	票値(目標年度)
エネファー	ム導入状況(補助制	度累計台数)			210台 (H30/2018)	430台	(R11/2029)
	基本方針				<u> </u> ナて取り組みます	1	
計画体系上 の位置付け	施策の方針	1-1地球温暖	爰化対策を推	進します			
	関連する目標指標	巾琢からの温		排出量 事務事業 理	電 接管理計画		
	主な取組の	概要	ZIT O TE	.アルデ 木 人	目標値への達成見込		予算額
	フスタイルや環境に るため、海老名市内				298台		600 千円
した方に対し	_ン 、経費の一部を補	前助。		達成率:69.3	3%		
		前			り発見した課題等		
申請件数が値	申びていないことカ	いら、環境啓発	イベントや	広報等で情	報発信を継続していく。		
			令和5年度	事務事業に係			
	有益影響				有害影響		
・市域のエス	事業者における省コネルギー使用量削減	Σ	・再エネ部	# 備導入工事	による廃棄物の増加		
想	定されるコミュニケー	ンョン			コミュニケーションへ	の対応	
・補助内容は	こ関する意見・要望	<u> </u>	・補助内容	722			
++\F- 40 4+ F	O 497 #F		令和5年	度事務事業	実施結果		口描法法式中律
<u>主な取組結果</u> ー ー	の概要 ネファームへの補 [〕]	助宝績					目標値達成実績
令和3年度 ・ ・ ・	件 数 12件 補助額 720,000円 組実績 住宅展示場等の関係 駅間自由通路にデ 開発事業者への事 申請手続きを代行	係機関へポスタ ジタルポスター 前の要望 するハウスメー	を掲載				261台 達成率: 60.7%
令和4年度 取。	ネファームへの補 件 数 4件 補助額 240,000円 組実績 住宅展示場等の関係 開発事業者への事 申請手続きを代行] 係機関へポスタ 前の要望					265台 達成率:61.6%
令和5年度 取。	ネファームへの補 件 数 13件 補助額 780,000円 組実績 住宅展示場等の関 開発事業者への事 申請手続きを代行	 					278台 達成率: 64.7%
令和5年度の	事務事業における変更	点及び実施により	り発見した課題	等			
変更点な	L						
課題等市	域内のCO2削減	に向けて重要 <i>た</i>			なる普及策について検討	対します。	
評価区分	章亚研		令和5年	度事務事業	環境評価 判断理由及び内		
担当部課環境評価	分評価判断理由及び3:概ね計画通りの環境配慮を 実施できた。目標を達成することはできなかったが、関係 昨年度より申請数が増えたため、概ね計画道 します。						
内部環境評価	3:概ね計画通り実施できた。	の環境配慮を	への周知啓評価できま	発活動によ	支持します。目標台数1 り、申請件数を前年度。 取り組みを継続するこ。 す。	よりも増やす	ことができたことは

令和6年度	評価 環境管理計画	- 環境評価調書	(令和5年周	分)		事業コード	1 - 1 -	
<u>担当</u> 部	経済環境部	担当課	環境政策課			担当係	環境共生係	
	個別	指標の内容			現状値(年度)	目標	票値(目標年度)	
低公害車の	導入状況(補助制度	(大学)			170台(H30/2018)	500台	(R11/202	
	基本方針	1 地球にや	さしい社会	<u> </u> の実現に向け	けて取り組みます			
計画体系上 の位置付け	施策の方針	1-1地球温明	爰化対策を打	隹進します	, C. M.			
07位直内(7	関連する目標指標	市域からの温						
	主な取組の	<u>押</u> 要	令和5年度	ま事務事業 環	<u>現管理計画</u> 目標値への達成見込		予算額	
							7 77 45	
	フスタイルや環境にるため、海老名市内				320台		5, 300	
	された方に対し、費			S. 1. 1			3, 300	
		· · · · · ·		達成率:64%				
エコカーフ	ェスタの開催により		<u> 年度事務争</u> ついて十分	耒の美施により な周知ができ	<mark>発見した課題等</mark> きたことから、電気自動	加重の申請件数	数が大幅に伸びた	
軽の低公害	車が製造され購入し				本等の補助額と差がある			
を検討する	必要がある。		∆ine /= E	*************************************	フェー・マー・			
	 有益影響		1 かれら牛児	まま 務事業に係	る塚項影響 有害影響			
· 市民及710	事業者における省コ	ニネの推准	,.					
	ネルギー使用量削減		・低公害国	車の製造によ	る廃棄物の増加			
•	思定されるコミュニケーシ				コミュニケーションへ	の対応		
	5.722.10							
• 補助内容	に関する意見・要望	夏	・補助内容	宮の見直し				
			全和 5年	F度事務事業	宝施結里			
主な取組結果	との概要		- O Hi ti	F 及 于 初 于 木	大心和木		目標値達成実約	
	公害車への補助実		145 (5) 7 (4)	1. ~1 -1 · 11 \				
	· 件 数 17件(電) · 補助額 3,550,000		燃料電池	ョ動車4件)			226台	
	文組実績 3,330,000 文組実績	011					220 [
	住宅展示場等の関			フレットを配	布)+ A+ 45 00	
	・駅間自由通路にデ ・公害車への補助実		ーを掲載				達成率:45.29	
	中 数 79件(電		:、燃料電池	自動車0件)				
	補助額 11,850,00	00円						
坦	文組実績 ・住宅展示提等の関	仮継眼へ ポフ	ター・パンプ	一、パンフレットを配布				
	・駅間自由通路にデ			ノレットを貼	시)1		達成率:61%	
但	公害車への補助実	績						
	· 件 数 53件(電		:、燃料電池	自動車0件)			050/5	
	·補助額 7,950,000 対組実績	0円					358台	
	・住宅展示場等の関	係機関へポス	ター、パン	フレットを配	布			
	・駅間自由通路にデ						達成率:71.69	
令和5年度の	事務事業における変更	点及び実施によ	り発見した課題	題等				
変更点	2L							
課題等【	宣気自動車のさらな	る普及に向け.	民間による	る充電設備の	設置促進策について検討	討します。		
						, ,		
評価区分		i	令和5年	F度事務事業	環境評価 判断理由及び内			
可测论力	ā十川山				丁四 年田及び内	T		
担当部課	3:概ね計画通り	の環境配慮を	昨年度より	り申請数は減	ったが、関係機関への	周知啓発を図	った結果、目標を	
環境評価	実施できた。	. ,			、概ね計画通りの環境的			
		- am / france to			容を支持します。			
内部環境評価	3 : 概ね計画通り 実施できた。	の環境配慮を			の減少はみられますが、 評価できます。周知を約			
	天旭 じさ た。			ょったことは と期待します		心がし、甲凸	ツ似公舌里ツ导/	
			1:-30	_ / / 1 1 0 55 / 1				

【令和6年度評価】	目標指標関連事業取組み	 状況シート(令和5年度分)
目標:		令和5年度実績
(目標値)	(年度)) ———————————————————————————————————	747年及天禎
市域からの温室 (794千t-CO2		828千t-C02(令和3年度実績)
〇上記目標指標に連なる個 たと考える取組みについて		以外に、目標指標の進捗に寄与し 。
〇記載する内容は事業の概 囲で具体的に記入してくた		的に)、今後の課題等を可能な範
〇記載いただいた内容は、 ステム専門部会による外部		評価(海老名環境マネジメントシ とします。
〇海老名SDGs環境マイ みを促し、市域内における		して、日常における省エネの取組 識啓発を行いました。
〇電気自動車用急速充電器 性を図りました。	ዩ(市庁舎)を運用するこ	とで、電気自動車ユーザーの利便
		目標に掲げる設備以外にも、定置 い、市域内の温室効果ガス削減を
○ウオームビズや省エネ月りました。	目間の広報記事掲載を通じ	て、市民への省エネ意識啓発を図

	【令和6年度評価】	外部	評価シ	ート(令和5年度分)		
基本	方針		施策の方針			
1 地球にやさし 向けて取り	い社会の実現に 組みます		2 循環型社会を形成します			
目標	 指標					
(現状値(年度))	(目標値(年度))		令和 5 年度実績 		
一人1日あたりごみ排出量	(家庭系の可燃・資	資源)				
6 5 0 g (平成 2 8 年度)	6 5 0 g (令和 9 年度)	1	5 1 0 g			
個別指標			内部 評価	目標指標進捗に関する所管課コメント		
リサイクル率		3	3	昨年度と比較すると割合は減少しているものの、レジ袋の有料化や企業等による脱ブラの動きがさらに促進されており、ブラスチックが家庭から排出される機会が減少傾向にあることが、リサイクル率減少の一因になっていると考える。組成分析を実施し、資源物の混入を確認しているため、今後も啓発は継続していく。		
事業系ごみ排出量		2	3	新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着いたことにより、訪問指導などの対面 指導対応の件数を増やすことができた。また、訪問指導時の確認項目の見直し を行っている。しかし、より経済活動が活発化したことにより、事業系ごみ量 が増加しているため2と考える。		
市庁舎におけるごみ排出量		2	3	庁舎から排出される排出物の分別徹底により高い資源化率を維持し、環境配慮への取り組みをすることができた。令和4年度のごみ排出量の増加に伴い、業者と連携をして排出物の確認・監視を行い、排出抑制に努めたが、排出量は減らなかった。今年度の課題として、市民利用ごみ箱の家庭ごみ排出、庁内備品整理に伴う廃棄物の処理がある。		
生ごみ処理機の普及率(補	助制度実績)	3	継続して行っていた啓発に加えて、電話及び窓口のみで受け付けていた事前予約に、LINEによる予約を追加し、手続きの利便性に上を図った。おおむね計画通りの環境配慮を実施できたと考える。			
		外	部評価			
2	_	部計画	画通りの	D環境配慮を実施できなかった。		
	半川	断理由.	及び評	価内容		

- ●「市庁舎におけるごみ排出量」について
- ①実際の達成率は70.6%であるが、達成率を121%と誤った計算をしている。
- 目標値が1361.439kgに対して、実績が1929.48kgと大きく超過しており、目標不達であることは容易に判断できる。
- ②評価調書の「現状値(年度)」の項目を「目標値(目標年度)」と勝手に書き換えている。
- ③西庁舎入口付近に廃棄物を長期間放置、外部からの指摘により対応。
- →外部評価:2
- ●リサイクル率、事業系ごみ排出量、生ごみ処理機の普及率(補助金制度)については、概ね計画通りの環 境配慮を実施している。
- →外部評価:3
- ●総合的には評価基準の「2一部計画通りの環境配慮を実施できなかった」に該当する。

	<u>套評価 環境管理計画</u>					事業コード	1 — 2 —	· a				
担当部	経済環境部	担当課	環境政策課			担当係	廃棄物政策係					
	個別	川指標の内容			現状値(年度)	目標	[値(目標年度)					
リサイク	•				31.4% (H28/2016)	40%	(R11/202	29)				
計画体系.	基本方針 上 施策の方針	1 地球にや1-2循環型			けて取り組みます							
の位置付	ナ 関連する目標指標				の可燃・資源)							
				ま事務事業 現	境管理計画							
	主な取組の)概要			目標値への達成見込		予算額					
コカ・コー ンリサイク)分別徹底の周知 -ラボトラーズジャパン ル株式会社と連携した				36%		_	千円				
<u>発</u>				達成率: 90	•							
		F	川牛	業の実施により	J発見した課題等							
新たな資	原物の分別処理、収算	集方法などの検	討									
			令和5年原	ま 事務事業に係								
	有益影響				有害影響							
ごみの?ごみ処?	吏用											
	想定されるコミュニケー	ション			コミュニケーションへ	の対応						
・分別に	関する問い合わせ		・分別に関	曷する情報提	供							
				F度事務事業	実施結果							
主な取組結	果の概要						目標值達成実	:績				
令和3年度	広報の特集号におけ 出を促した。	る記事掲載、	分別ガイドの	の一部修正な	どにより、市民による	適正な分別排	32. 30%					
							達成率: 81	1%				
令和4年度	広報の特集号におけ 出を促した。	る記事掲載、	分別ガイドの	の一部修正な	どにより、市民による	適正な分別排	31. 90%					
							達成率: 80	0%				
令和5年度	出を促した。事業者	との協定締結			どにより、市民によるi 推進に関するPR動画をf		31. 30%					
	Youtubeで公開をした	- 0					達成率:789	%				
令和5年度	の事務事業における変更	点及び実施によ	り発見した課題	題等			-					
変更点	なし											
課題等	新たな資源物の分別	処理などの検	討									
			令和5年	F度事務事業	環境評価							
評価区分	評価	<u> </u>			判断理由及び内	容						
担当部課環境評価	3:概ね計画通り実施できた。	昨年度と比較すると割合は減少しているものの、レジ袋の有料化や企業等による脱プラ 3:概ね計画通りの環境配慮を の動きがさらに促進されており、プラスチックが家庭から排出される機会が減少傾向に										
内部環境評	3: 概ね計画通り 実施できた。	の環境配慮を	割合は減少けた啓発活	担当部課環境評価の内容を支持します。 割合は減少してはおりますが、新たに事業者と協定を締結し、水平リサイクル推進に けた啓発活動を行っていることは、評価できます。 果題に挙げている新たな資源物の分別処理の検討を進め、更なるリサイクルの推進に								

∆ 400	:5亚/亚 - 理++	玩 理快莎压细	专/人和5年	幸 ノい		事業コード	1 —	2 —	b		
<u> </u>	<i>評価 環境管理計</i> 経済環境部	<u>埋。環境計∭調</u> 担当課	〒(アル)5年 月 環境政策説			担当係	<u> </u>		<u> </u>		
1= = HP		ユニーヨートー 別指標の内容	承先以来 的	<u> </u>	現状値(年度)		[億(目標年				
事業系ごみ		77711 X - 2 7 1			8, 336t (H28/2016)	5, 145		R9/202	:7)		
計画体系上 の位置付け		1-2循環	型社会を形成	えします	ナて取り組みます O可燃・資源)						
) / T. / D.	- 100 75	令和5年/	度事務事業 環	境管理計画		_	*** ±=			
	主な取組	の概要			目標値への達成見込		予	算額			
許可業者向	∓業所への訪問指導]けの講習会の開催 ↓処理機補助の事業	、食品ロス削	減方策の検	達成率: 73	7, 073t						
			前年度事務事	業の実施により	発見した課題等		l				
食品リサイ	クル及び、市内事	業者への生ご	み処理機貸出	出制度の広報の	の検討						
			令和5年月	度事務事業に係	る環境影響						
	有益影響				有害影響						
・ごみの減量化 ・ごみ処理施設の負担軽減											
	想定されるコミュニケーション										
・事業系ご	・事業系ごみに関する問い合わせ・処理に関する情報提供										
				年度事務事業	実施結果						
主な取組結り	果の概要						目標値	達成実	績		
令和3年度	多量排出事業者への 事業者向けのパンプ	の訪問指導実施 フレットの改訂	ī(5社) 「(1月)					037t			
							達成率	: 64.0)%		
	多量排出事業者への 事業者向けのパンプ							331t			
	多量排出事業者への訪問	B 化道字板 (0.9)	FT.)				達成率	: 61. 7	7%		
令和5年度	事業者向けのパンフレッ 事業所訪問時の確認内容	ノトの改訂(10 ₎ ドについて、見直	月) しを行った。	大記 の事業を	デナ4加ユエ米型の日本した年	た (人和で	8,	352t			
4	F4月から段階的に引 」	ニげ)			ごみ搬入手数料の見直しを行っ	つた。 (市和10	達成率	: 61.6	3%		
	事務事業における変		より発見した課	題等							
	事業者向けパンフ! 事業所訪問時の確認		/								
課題等	見直しを行った確認	忍事項の実用性	と の確認								
		_	令和54	年度事務事業							
評価区分	評	価			判断理由及び内	容					
担当部課環境評価	2:一部計画通 実施できなかっ		を やすことが ルスの感染	できた。また、i 拡大が落ち着き、	な大が落ち着いたことにより、 抗問指導時の確認項目の見直し より経済活動が活発化したこ 意を実施できなかったと考える	ンを行っている。 ことにより、事業	しかし、新	型コロラ	ナウイ		
内部環境評价	3: 概ね計画通 実施できた。	りの環境配慮る	きる。また、 上げを検討	面指導件数の増加 、令和5年度中心 ・決定し、事業系	ており、令和5年度は現状値 加や訪問時の確認方法の見直し こ高座清掃施設組合と座間市・ 系ごみ減量化に効果が高いとる 明待されると評価した。	レに取り組んで↓ ・綾瀬市と共に事	ヽることは一 事業系ごみ搬	·定の評信 入手数料	価がで 料引き		
	_										

令和6年周	医評価 環境管理計画	7.環境評価調書	(令和5年周	(分)		事業コード	1 - 2 - c	
<u>/////</u> 担当部	財務部	担当課	財産・車両			担当係	管財係	
				<u> </u>	現状値(年度)		票値(目標年度)	
市庁舎には	 おけるごみ排出量				1512. 710kg (H30/2018)	1361. 439	Okg (R11/2029)	
	基本方針	1 地球にや	さしい社会	の実現に向し	<u> </u> けて取り組みます			
計画体系」の位置付け	施策の方針	1-2循環型剂	土会を形成	します				
07位但191	/ 関連する目標指標	一人1日あた						
	主な取組	<u></u> の概要	市和5年月	度事務事業 現 	<mark>環境管理計画</mark> 目標値への達成見込			
七七人〉			oよ) た a				. ,	
市口音、	ごみゼロ研修の開催	(新採用槭貝門	りた年1		1594. 031kg		0 千円	
・張り紙等	等による分別に対す	る意識改革		達成率: 85.4%				
		自	1年度事務事		1/0 J発見した課題等			
コロナウィ	イルス対策経和によ				加、私物の処理方法の意	識不見による	スプみ排出量の増加	
	れため、ごみの排出					IIII、「人」(C A ·		
			令和5年原	度事務事業に係	る環境影響			
	有益影響				有害影響			
・ごみの》			_					
ごみ処理	理施設の負担軽減							
	想定されるコミュニケー	-ション			コミュニケーションへの	D対応		
・集積場所	所の環境状況への苦	情	- 定期的 ²	な収集及び美	化清掃			
214124 3273								
主な取組結	甲の塩苗		令和5年	F度事務事業	実施結果		目標値達成実績	
		て廃棄物の削液	載. 再資源	上の推進を図	 り、環境に配慮した持約	売可能な施設		
	運営に努めました。						1469. 94kg	
令和3年度					実施(新採用研修科目と 底し、可能な限りの資源			
	した(資源化率98.		C (み、 ク) ごう	死さ刀加を匍	瓜 し、 円 肥 は 1 以 り の 貝 (//	がにて凶りょ	達成率:92.6%	
	以下の取組みを通し	て廃棄物の削減	載、再資源位	、再資源化の推進を図り、環境に配慮した持続可能な施設				
	運営に努めました。				1585. 39kg			
佘和4年度			採用職員向け)を年1回実施(新採用研修科目として) ては、引き続き分別を徹底し、可能な限りの資源化を図りまし					
1714 1 1/2	した(資源化率97.	7%)						
	しかしながら、7月	・8月・10	月焼却ごみの	達成率:85.9%				
	がある。	all - Make II	- 1// 2// 2	and take a second and a second and	the three big 2. Id. THOUSEN, and the control of th			
	・市庁舎ごみゼロ研修の開	催(新採用職員向け)を年1回実施		寺続可能な施設運営に努めました ∃として)	0	1929. 48kg	
令和5年度	・不適切なゴミ出し及び家・庁内から排出されるごみ			、可能な限りの	資源化を図りました(資源化率97	. 7%)		
					5月・6月の焼却ごみ排出量が著 1年を通し、市民による廃棄物の		達成率:70.6%	
	た。							
令和5年度(の事務事業における変見	担点及び実施によ	り発見した課	退等				
変更点	委託業者と連携し、	庁内ごみの出り	力等に問題	題があった場	合は排出状況の確認や排	á 導を行った	0	
	市民利田のデみ铭にく	ついて 廃棄物の	増加及び分品	の不見 家屋	Eごみと思われる廃棄物の抜		÷	
課題等	貼り紙はしているが、	見やすくする等	の工夫が必要	更である。		FIII 10-76-574 01	-0	
	庁舎内の備品の整理等	Fに伴うごみにつ			、再資源化に努める。			
評価区分	· 評·	<u></u>	一 市和り1	F度事務事業	- 環境評価 - 判断理由及び内			
_ : :	-		庁舎から排	出される排出	物の分別徹底により高い資	源化率を維持	し、環境配慮への取り	
担当部課	2:一部計画通				。令和4年度のごみ排出量 、排出抑制に努めたが、排			
環境評価	実施できなかった	ح	今年度の課		民利用ごみ箱の家庭ごみ排			
			理がある。	けるごみの排	 出量が増加傾向にあるもの	の、庁舎内で	の呼びかけや指道等の	
	3:概ね計画通	の環境配慮を	徹底により	、高い資源化	率を維持できているため、	取り組みの成	果について評価しま	
内部環境評	実施できた。	~・~ シアンロロロルの C			一人ひとりの心がけが大切 たな取り組みを広げていく			
			お願いしま		ころかノルサップとはいくく・人	っこ、 口 /示圧	かんしい コンノルニャスン かユックで	

令和6年度	医評価 環境管理計画	<u>可·環境評価調賞</u>	<u>(令和5年周</u>	<u> </u>		事業コード	1 — 2	— d	
担当部	経済環境部	担当課	環境政策課	Į		担当係	廃棄物政策係		
	. 個	別指標の内容			現状値(年度)	目標	標値(目標年度)		
生ごみ処理	里機設置費補助制度				8.9% (H28/2016)	10%	(R11/	′2029)	
計画体系_	基本方針				けて取り組みます				
の位置付け		1 - 2 循環型)可燃•資源)				
	因任する日际旧場	<u> </u>			環境管理計画				
	主な取組	の概要			目標値への達成見込		予算額	<u></u>	
					10%				
生ごみ処理	里機設置費補助制度	、事業者向け賃	量出制度				9, 094	千円	
			前年度事務事	業の実施により	発見した課題等				
	有益影響		令和5年原	度事務事業に係	る環境影響 有害影響				
・ごみの減量化 ・ごみ処理施設の負担軽減 ・近隣への悪臭の発生									
	想定されるコミュニケー	ーション			コミュニケーションへ	の対応			
			244-2		· r.				
・処理機の 	の使用に伴う苦情		・適切な(吏用方法の伝	達				
			令和5年	丰度事務事業	実施結果				
主な取組結	果の概要						目標値達成		
令和3年度	広報や自治会回覧の また、YouTube動画	りほか、駅前の にて生ごみ処理	三井住友銀程 機の啓発を	行展示スペー ・行った。	スでの展示を行った。		11. 99 (処理機累 R2. 4. 1世標 達成率:	計基数/	
	広報や自治会回覧の新型コロナウイルで	りほか、駅前の ス 成沈拉士でブ	三井住友銀	行展示スペー	スでの展示を行った。 ったコミセン祭りに参	加政窓を行っ	9.16%(処理機累)	•	
令和4年度	た。	い記来が入てく	八四灰牙	0.000000	ラにーくして赤りに多	200日元で11 2	R4. 4. 1世間		
	非電動式生ごみ処理	埋機の補助上限	を引き上げる	た。			達成率:9	1.6%	
令和5年度	広報や自治会回覧の 補助会のLINE裏前号	りほか、駅前の みぬを開始	三井住友銀行	行展示スペー	スでの展示を行った。		11.19 (処理機累詞 R5.4.1世間	計基数/	
	1冊20元~201170 事 日1、) W J Z J T J D J D					達成率:		
令和5年度	の事務事業における変	更点及び実施によ	り発見した課	題等			•		
変更点	LINEの事前予約を関								
課題等	非電動式生ごみ処理								
== /T == /\		Iπ	令和5年	丰度事務事業		u sin			
評価区分	評	100			判断理由及び内	I谷			
担当部課 環境評価	3:概ね計画通実施できた。	りの環境配慮を	約に、LIN	Eによる予約	発に加えて、電話及び? を追加し、手続きの利/ できたと考える。				
内部環境評	価 3:概ね計画通 実施できた。	りの環境配慮を	当部課評値	西を支持しま	こ加え、新たな予約方法 す。 なる増加に期待します。		ごいることから	 ·5、担	

【令和6年度評価】目標指標関連事業取組み	状況シート(令和5年度分)
目標指標(目標値(年度))	令和5年度実績
一人1日あたりごみ排出量(家庭系の可燃・資源) (650g(令和9年度))	510g
〇上記目標指標に連なる個別指標に関する取り組み たと考える取組みについて以下に記入してください	
〇記載する内容は事業の概要、実績(なるべく定量 囲で具体的に記入してください。	的に)、今後の課題等を可能な範
〇記載いただいた内容は、目標指標の進捗に関する ステム専門部会による外部評価)における参考資料	
○生ごみ処理機設置費補助金活用の申込が多数寄せ 非電動式 1 9 件)	られている。(電動式214件、
〇より多くの方に補助金を周知できるよう、自由通 や、三井住友銀行のショーウインドーでの生ごみ処	
 ○事前予約方法にLINE予約を追加 	

	【令和6年度評価】	外部	評価シ	ート(令和5年度分)		
基本	方針			施策の方針		
1 地球にやさし 向けて取り	い社会の実現に 組みます			3 緑・水・生きものと共生します		
目標	指標			人和日在由中结		
(現状値(年度))	(目標値(年度)))		令和 5 年度実績		
生き物とのふれあいに対する意言 きものとのふれあいについて良い合)				アンケート実施なし		
48.2% (平成30年度)	5 0. 0 % (令和 1 1 年度	E)		, ファース/ie-なし		
個別指標	5	担当部課評価	 内部 評価	目標指標進捗に関する所管課コメント		
自然緑地保全区域面積・樹	木数	2	2	上記課題等のとおり、年々指定解除の相談が増えており、 今年度についても保全区域・保存樹木ともに指定解除をし たため。		
緑化に関する情報の発信回	数	3	3	「緑化ポスターコンクール」を実施することができ、海老名中央公園で表彰式を行うことで多くの人へ緑化について発信することができた。また、「さつき展」についても、市役所に来庁される方々に広く周知することができた。		
生物多様性に関する情報の発信回数 3			3	えびな生き物大調査について、エントランスホールへの展示や調査報告書を通じて、海老名市の生物多様性を広く啓発できたため、概ね計画通りの環境配慮を実施できたと判断します。		
		外	部評価			
3		概ね	計画通	りの環境配慮を実施できた。		
判断理由及び証価内容						

各指標の達成度は、内部評価通りであり内部評価結果を支持します。

ただし、今後の課題として、令和11年度の目標を達成するために、単年度目標をしっかり立て、その達成率をみていく形にするとよいです。今のままでは、単年度目標が明確になっておらず、単年度の是正が行いにくくなっています。

	医評価 環境管理計画	. 喂培娅冻细毒	/ 全知5年8	テム)		事業コード	1 — 3 — a
<u>力和0年8</u> 担当部	####################################	担当課	都市施設公			担当係	
i====		^{担ヨ昧} 指標の内容	비미 개교 조 조	四环	現状値(年度)		^{応伤係} 『値(目標年度)
古 杜 43 10 1					150626. 16㎡/193本	150000.00) mo²
目然秘地1	呆全区域面積・樹木数	•			(R1/2019)	/193本	
計画体系.	基本方針 1 地球にやさしい社会の実現に向けて取り組みます 施策の方針 1-3線・水・生きものと共生します						
の位置付					: 地域の生きものとのふれあいにつ	ついて白い おかに	白いト同ダー たまの割合)
		主さ物とのかれめい		ま事務事業 環		JULE BUIL 1949	大いと回告した人の割占/
	主な取組の)概要	15 17 5 1 75		目標値への達成見込		予算額
	能を有する緑の保全の 最地保存樹木を指定し				140, 000. 00㎡/168本		6,888 千円
					.3 %		
					発見した課題等		
	有者や樹木自体が高齢 樹木が指定されている				誰になり、枯死・滅失が	増加している	5。また、ほとんど
			令和5年月	ま事務事業に係			
	有益影響				有害影響		
・森林資源 ・温室効果	原の保護 果ガス吸収作用の保⊴	全創造		日照時間の減 のゴミの増加	少		
	想定されるコミュニケー	ション			コミュニケーションへの	D対応	
	らの落葉による苦情 剪定伐採したことに。	よる景観上の苦			慮した管理方法の周知		
	- 100		令和5年	F度事務事業	実施結果		
主な取組結			- 1 . 1 . 1 . 1 . 1 .				目標値達成実績 143,776.36/150,00
令和3年度	自然緑地保全区域等 ・自然緑地保全区域 ・自然緑地保存樹木 ・保存生垣	92件 5	, 284, 735円				0 175/193本 達成率: 95 %
令和4年度	自然緑地保全区域等 ・自然緑地保全区域 ・自然緑地保存樹木 ・保存生垣	 所有者に対する 91件 5					度成年: 9 3 % 140, 529. 36/150, 00 0 172/193本 達成率: 9 3 %
令和5年度	自然緑地保全区域等 •自然緑地保全区域 •自然緑地保存樹木 •保存生垣	89件 5	, 253, 730円				136, 329. 36/150, 00 0 165/193本 達成率: 90 %
令和5年度	の事務事業における変更	点及び実施によ	り発見した課題	題等			1. =// / /
変更点	なし						
課題等	区域や樹木の所有者 増加している。	による管理が高		. ,	ってきており、相続や売	売却などによ	る指定解除の相談が
令和5年度事務事業 環境評価							
評価区分	評価	ti di			判断理由及び内容	容	
担当部課環境評価	2:一部計画通り 実施できなかった				年々指定解除の相談が増 に指定解除をしたため。	∮えており、≪ 	今年度についても保
内部環境評	境評価 2:一部計画通りの環境配慮を 実施できなかった。 担当部課環境評価の内容を支持します。 目標達成率の低下はやむを得ない状況も理解できますので、目標値の設定 替案についての検討をお願いします。					、目標値の設定や代	

令和6年度記	平価 環境管理計画	•環境評価調	<u> </u>	<u>度分)</u>		事業コード	1 — 3	<u> </u>	
担当部	まちづくり部	担当課	都市施設公	園課		担当係	総務係		
	個別指標の内容				現状値(年度)	目標	値(目標年度)	
緑化に関する情報の発信回数					2回(R1/2019)	3回	(R11	1/2029)	
計画体系上	基本方針				けて取り組みます				
の位置付け	施策の方針			と共生します		ついて白い めめに	白いた同体しも.	の割合)	
関連する目標指標 生き物とのふれあいに対する意識(環境アンケート:地域の生きものとのふれあいについて良い、やや良いと回答した人の割合)									
主な取組の概要 目標値への達成見込 予算額									
緑化ポスター 情報を広報	ーコンクールやさっ 等に掲載	つき展等の事	業に関する	\t.\d.\d.\d.\d.\d.\d.\d.\d.\d.\d.\d.\d.\d.	3		0	千円	
			光 左连束改束	達成率:100%					
			前年度事務事	業の美施により	発見した課題等				
			令和5年	度事務事業に係					
	有益影響				有害影響				
・緑を保全	・育成する意識の向		_						
想	定されるコミュニケー	ション			コミュニケーションへの	の対応			
・緑化手法は	に関する問い合わせ	<u>+</u>		禄化手法の周 系る補助制度					
				丰度事務事業	実施結果				
主な取組結果	の概要						目標値達	成実績	
令和3年度 広	学生の夏休みの宿 報で情報発信する お、「花と緑の写	とともに、そ	の他、HP	にて緑化に係		D紹介などを	3 達成率:		
令和4年度 広	学生の夏休みの宿 報で情報発信する た、「さつき展」	とともに、表	彰式を海老	名中央公園に		D紹介などを	3 達成率:		
令和5年度 広	報で情報発信する	とともに、表	彰式を海老	名中央公園に		D紹介などを	3		
\$	に、「さつさ展」	についてもち	月22日~25	日まで市役所	1階にて開催された。		達成率:	100 %	
令和5年度の	事務事業における変更	「点及び実施に。	より発見した課	題等					
変更点な	: L								
課題等な	課題等 なし								
			令和54	丰度事務事業					
評価区分	評価	5			判断理由及び内	容			
担当部課 環境評価	3:概ね計画通り 実施できた。	の環境配慮を	を行うこ	とで多くの人	ール」を実施することが へ緑化について発信する 所に来庁される方々に広	ることができた	た。また、	「さつき	
内部環境評価	3:概ね計画通り 実施できた。	の環境配慮を	担当部課環境評価の内容を支持します。児童期から環境への興味関心を深事業を実施することにより、地球にやさしい社会の醸成に効果があると判ます。						

令和6年度	呼価 環境管理計画	逻辑逐篇调查	(令和5年8	F分)		事業コード	1 — 3 — c
刀和04/支配 担当部		埃克計画調画 担当課	環境政策課			担当係	環境共生係
<u></u>		<u> </u> 指標の内容	-N. SO-SOSICIOI		現状値(年度)		[6](目標年度)
生物多様性		自数			3回(R1/2019)	6回	(R11/2029)
100 MIL			ナーハサム	の宝珥に向り	•		(1117/2020 7
計画体系上 基本方針 1 地球にやさしい社会の実現に向けて取り組みます 施策の方針 1-3緑・水・生きものと共生します							
の位置付け			いに対する意識	(環境アンケート	: 地域の生きものとのふれあいにこ	ついて良い、やや	良いと回答した人の割合)
	ナた原知の	+017 cm	令和5年	基事務事業 現			マケケ
	主な取組の	陇安			目標値への達成見込		予算額
	ージによる情報の発 チラシの配架	信)	4		— 千円
		*	左中市攻市	, , , ,	66.6% J発見した課題等		
						ж д , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	bb
	むとした「いきもの 減少が見られたため		知に努めて	いきます。	生物多様性の重要性を学	ふ良い機会(i	こなった。
	有益影響		令和5年月	まま おままに係			
	7 盆 彩 音				有害影響		
・生物多様	性を保全する意識の	向上	_				
乜	見定されるコミュニケーシ	ノヨン			コミュニケーションへの	D対応	
・生物多様	性の保全手法に関す	る問い合わせ	・適切な <u>/</u>	生物多様性の	保全手法の周知		
			令和5年	F度事務事業	実施結果		
主な取組結果		711 1-7.1-	31-13-	11. 1 2 2 2	びょし 2月11日 フロケナコ	-) 0 3%	目標値達成実績
令和3年度・	*実施しました。 「えびな生きもの	大調査」を実加 ランスホールに	をし、小学な に展示する。	生を中心に23 とともに、調	ギク) に関する周知をオ 1名の参加がありました。 査報告書に取りまとめ、 た。	0	4回 違成率:66.6%
令和4年度・	特定外来生物 (ヒン 実施しました。 「えびな生きもの	アリ・セアカ = 大調査」を実施 ランスホールに	ゴケグモ・2 面し、小学な こ展示する。	ナオキンケイ 生を中心に14 とともに、調	ギク)に関する周知をオ 5名の参加がありました。 査報告書に取りまとめ、	0	4回 達成率:66.6%
令和5年度・	*実施しました。 「えびな生きもの	大調査」を実加 ランスホールに	をし、小学生	生を中心に94	ギク)に関する周知をオ 名の参加がありました。 査報告書に取りまとめ、		4回 達成率:66.6%
	事務事業における変更		/発見した課題	題等			
変更点な	: L						
課題等 えびな生き物大調査への参加者をさらに増やしていくための手法について研究を進めます。							
= 11100 八	令和5年度事務事業 環境評価 判版理内及び内容						
担当部課環境評価	3:概ね計画通り実施できた。	評価 判断理由及び内容 えびな生き物大調査について、エントランスホールへの展示や調査報告書を じて、海老名市の生物多様性を広く啓発できたため、概ね計画通りの環境配 を実施できたと判断します。					
内部環境評価	3:概ね計画通り 実施できた。	の環境配慮を	担当部課評価の内容を支持します。生物多様性の重要性を市民に理解させるた				

【令和6年度評価】目標指標関連事業取組み	状況シート(令和5年度分)
目標指標(目標値(年度))	令和 5 年度実績
生き物とのふれあいに対する意識 (環境アンケート:地域の生きものとのふれあいについて良い、やや良いと回答した人の割合) 50.0% (令和11年度))	アンケート実施なし
〇上記目標指標に連なる個別指標に関する取り組み たと考える取組みについて以下に記入してください	
〇記載する内容は事業の概要、実績(なるべく定量 囲で具体的に記入してください。	的に)、今後の課題等を可能な範
〇記載いただいた内容は、目標指標の進捗に関する ステム専門部会による外部評価)における参考資料	
〇「えびな生きもの大調査」を実施し、小学生を中 査結果をエントランスホールに展示するとともに、 ページ等で公開したほか、市内小学校の各クラスに	調査報告書に取りまとめ、ホーム
〇市民が市内生物たちと楽しく安全に触れ合えるよ 頃から気を配り、触れ合いやすい環境づくりに取り	

	【令和6年度評価】外部評価シート(令和5年度分)									
基本	方針			施策の方針						
2 健やかに暮らせる安全		呆しま		1 水環境を守ります						
目標	 指標									
(現状値(年度))	(目標値(年度)))		令和 5 年度実績 						
河川水質環境	基準達成状況			DD BT 4. 1						
問題なし (平成30年度)	問題なし (令和11年度	.)		問題なし						
個別指標		担当部課評価	内部 評価	目標指標進捗に関する所管課コメント						
水洗化率		3	3	数値としての伸びは無かったが、令和5年度変更点である 未水洗化家屋への通知を行ったことで、下水道接続に至っ た例もあり、目標達成に向かっていると判断した。						
公共下水道の普及率		3	3	市役所周辺地区の下水道布設に係る説明会を 行った。計画的に整備を進めている。						
水循環に関する情報の発信回数 3			3	広報えびな及び高座地区河川をきれいにする会会報誌での情報発信を実施できたため、概ね計画どおりの環 境配慮が実施できたと評価します。						
		外	部評価							
3		概ね	計画通	りの環境配慮を実施できた。						
判断理由及び評価内容										

活動状況から、一生懸命取り組んでいる状況がよくわかります。3と評価します。

さらに今後の活動として下記取り組んでいただきたい。

2-1-a、最新の状況把握のため是非改めてアンケートとってください。必ず必要な情報が得られます。 全地域の確認作業が大変なことわかります。是非、地区を区切って確認できた所から順次発送して、全地域 に通知してください。

2-1-b、説明会で出た要望・意見で対応できるものは、是非対応してください。説明会はコミュニケー ションとして大変重要です。今後もできるだけ開催して市民との対話を促進してください。 2-1-c、個別指標は、中間見直しで検討してください。周知方法の検討で、SNS等活用した周知方法

などは是非検討して実現してください。

	<u>评価 環境管理計画</u>		書(令和5年度		事業コード	2 — 1 —
担当部	まちづくり部	担当課	下水道課		担当係	業務係
	個!	別指標の内容	·	現状値(年度)	目柱	票値(目標年度)
水洗化率				98. 2% (H30/2018)	100%	(R11/2029
計画体系上	基本方針	2 健やか	に暮らせる安全	・安心な環境を確保します		
計画体系工 の位置付け	施策の方針		境を守ります			
	関連する目標指標	[河川水質環	境基準達成状》 全和5年度	務事業 環境管理計画		
	主な取組の	の概要	サ州 5 千尺	閉事業 環境官項計画 目標値への達成見込		予算額
	先化手法の周知 係る補助制度の情			98.4% (0.2%増)		3, 492
	家屋への通知	+KIJE IX	-	N-+ 00 10/		3, 432
				^{找率:98.4%} 実施により発見した課題等		
達成率 (水)	先化率)が98%を	超え、横ばい		美施により発見した課題等 る。下水道事業のPRの見直しを検	食討する。	
			令和5年度	務事業に係る環境影響		
	有益影響			有害影響		
水質保全生活環境の	の改善		・水洗化工	による廃棄物の増加		
	見定されるコミュニケー			コミュニケーションへ	の対応	
	続きに関する問い			化手法の周知 る補助制度の情報提供		
			令和5年	事務事業 実施結果		
な取組結果	の概要)水洗便所改造等助					目標値達成実績
	・件 数 20件 ・助成金 600,00 取組実績 ・パンフレットの ・ホームページへ)配布 \掲載	たり30,000円)			98. 3% 達成率: 98. 3%
↑和4年度 ○	 水洗便所改造等助 ・件 数 20件 ・助成金 600,00 取組実績 ・パンフレットの ・ホームページへ ・助成案内を対象 	00円(一人あ)配布 \掲載	たり30,000円)			98.4
≎和5年度 ○	水洗便所改造等助 ・件 数 14件 ・助成金 420,0	h成金の交付 00円(一人あ)配布 \掲載	たり30,000円)			98.4
3和5年度の	事務事業における変	更点及び実施に	より発見した課題			
変更点地	2区ごとに下水接線	売可能にも関れ	つらず未水洗の	屋をリストアップし、水洗化の	お願いについ	て通知を行った。
課題等 リ	成率(水洗化率)か ストアップについて	598%を超え、 ては件数が多く	、全ての地域に	田を送ることが出来ていないため、	R6年度も継続	売して通知を行う。
=a./a.c. /\	==	III	令和5年	事務事業 環境評価	1 the	
評価区分	評	11111		判断理由及び内	· ·	
3当部課 環境評価	3:概ね計画通実施できた。	の環境配慮		伸びは無かったが、令和5年度 とで、下水道接続に至った例も		
内部環境評価	3:概ね計画通 実施できた。	りの環境配慮		評価を支持します。 へ丁寧に説明をしながら、公共	下水道の普及	に努めていただき

令和6年月	刨	価 環境管理計画	· <i>環境評価調</i>	(令和5年度	<u>分)</u>		事業コード	2 — 1	<u> — b</u>	
担当部		まちづくり部	担当課	下水道課			担当係	管路施設係		
	個別指標の内容 現状値(:				現状値(年度)	目	標値(目標年度)			
公共下水流	道の	普及率				95.9% (H30/2018)	100%	(R11/	2029)	
計画体系。	Ŀ ŀ	基本方針				環境を確保します				
	計画体系上 の位置付け 関連する目標指標 河川水質環境基準達成状況									
			一八八八只块つ			環境管理計画				
		主な取組の	概要			目標値への達成見込		予算額	Į	
・下水道 施	工事	予定箇所の周辺住	E人への事前記	说明会の実		96.4%(0.5%増)		377, 095	千円	
*・迅速な	工事	の実施			**** 00	40/		-	113	
				前左由車致車	達成率:96.	4% り発見した課題等				
				<u> 削牛及争伤争</u>	未の天心によ	7光兄しに味起守				
下水道整位	備に	ついての住民理解	解のため、丁質			-				
		V = 2 487		令和5年原	事務事業に係					
		有益影響				有害影響				
・水質保全 ・生活環 ^は		改善		• 下水道	二事による廃	薬物の増加				
	想是	定されるコミュニケーシ	レョン			コミュニケーションへ	の対応			
・下水道	工事	に関する苦情			二事の実施 豚の丁寧な診	拍明				
				一 令和5 ^年	度事務事業	実施結果				
主な取組結	_							目標値達成	実績	
令和3年度	• F	反組実績 市街化区域の公共 市街化調整区域の	公共下水道汚	水管渠の埋	2工事			96. 2%		
		公共下水道汚水桝	設直の申 し出	に基づく、	<u> </u>			達成率:90	6.2%	
令和4年度	• [市街化調整区域の:						96. 4%	•	
		公共下水道汚水桝 公共下水道汚水管				£		達成率:90	6.4%	
	۔ ا	反組実績 方街化調整区域及7	7、古役所周辺	地区へのか:	上下水道污水	〈答怎の押設丁事		96. 5%		
令和5年度	· /	公共下水道汚水桝	設置の申し出	に基づく、	设置工事					
A 7		公共下水道汚水管				<u> </u>		達成率:96	6.5%	
令和5年度	の事 l	務事業における変更	点及ひ実施によ	り発見した課	退等					
変更点	なし									
課題等	課題等									
令和5年度事務事業 環境評価										
評価区分	`	評価	1			判断理由及び内	容			
担当部課 環境評価		3:概ね計画通り 実施できた。	の環境配慮を	を 市役所周辺地区の下水道布設に係る説明会を行った。計画的に整備を進める。					めてい	
内部環境評		3:概ね計画通り 実施できた。	の環境配慮を	担当部課環境評価を支持します。 引き続き市民へ丁寧に説明をしながら、公共下水道の普及に努めていただき いと思います。					だきた	

	<u>评価 環境管理計画</u>					事業コード	2 —		– с			
担当部	経済環境部	担当課	環境政策課			担当係	環境共生					
個別指標の内容					現状値(年度)	┃ 目標 ┃	値(目標:					
水循環に関す	する情報の発信回数				1回 (R1/2019)	3回	(R11/20	029)			
計画体系上	基本方針			全・安心なり	環境を確保します							
の位置付け												
	主な取組の)概要			目標値への達成見込			予算額				
河川の水質 発信	調査結果について、	広報えびな等	いまま かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい		2回		1, (669	千円			
					0%							
			前年度事務事	業の実施により	り発見した課題等							
	竟のさらなる周知を 討に努めていきます		な報えびな等	における水	質調査結果の発信にあた	り、市民によ	こり分か	りやす	い記			
			令和5年原	度事務事業に係	系る環境影響							
	有益影響				有害影響							
水環境の値	保全意識の向上		_									
想	定されるコミュニケー	ション			コミュニケーションへの	の対応						
・水環境の値	保全手法に関する問	問い合わせ	・適切な	水環境の保全	手法の周知							
				F度事務事業	実施結果							
主な取組結果	の概要		14 14 2	1 2 1 33 1 214	74%04H714		目標	値達成す	実績			
令和3年度	i内の水質状況の周	知を図りまし	た。		活果を掲載することで、F >河川水質状況を掲載し原		- 達式	2回 c c x x x x x x x x	<u>)%</u>			
令和4年度	環境調査結果とし i内の水質状況の周	知を図りまし	た。		「果を掲載することで、F)河川水質状況を掲載し原		. ==/,	2回 2 率:50	·			
令和5年度	「内の水質状況の周 「高座地区河川を	知を図りまし	た。		i果を掲載することで、F p河川水質状況を掲載し原		李昌	2回 cxx : 50	20/			
	た。 事務事業における変更	直占及が宝体によ	- () 発目(た) 押:	語生			(重成	(学: 30	J 70			
	:L		· 7 700 70 01 01 0 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	(A. 1)								
課題等広	課題等 広報えびな及び高座地区河川をきれいにする会会報誌以外での周知方法の検討。											
			令和5年	F度事務事業								
評価区分	評価	5			判断理由及び内	容						
担当部課環境評価	3:概ね計画通り 実施できた。	の環境配慮を			区河川をきれいにする会 りの環境配慮が実施でき			を実施	でき			
内部環境評価	3: 概ね計画通り 実施できた。	の環境配慮を	の水質状況 な」で調査 す。また、	を調査しその 結果を報告す 関係団体の会	結果を公表することが重要 るとともに市内の水質状況	シ考えます。 この周知を図っ も評価できま	担当部課評価の内容を支持します。水環境の保全意識の高揚を図るためには、まず野の水質状況を調査しその結果を公表することが重要と考えます。そのために「広報えな」で調査結果を報告するとともに市内の水質状況の周知を図っていることは有用できまた、財務がはないなどであるとしてできます。今後も、市民によりですると、財務がはないなどであるとも評価できます。今後も、市民によりであるとは、対象がはないなどであるともであることも評価できます。今後も、市民によりであるとは、対象がはないないなどであるともであるともであるともできます。					

【令和6年度評価】目標指標関連事業取組み	状況シート(令和5年度分)
目標指標(目標値(年度))	令和 5 年度実績
河川水質環境基準達成状況 (問題なし(令和11年度))	問題なし
〇上記目標指標に連なる個別指標に関する取り組み たと考える取組みについて以下に記入してください	
〇記載する内容は事業の概要、実績(なるべく定量 囲で具体的に記入してください。	的に)、今後の課題等を可能な範
〇記載いただいた内容は、目標指標の進捗に関する ステム専門部会による外部評価)における参考資料	
□ ○河川の水質は、河川事故によって汚濁されてしま 速かつ正確に対応をしている。特に油が河川に流入 フェンスを設置することで下流への影響を抑え、塞	し油膜が流れている時は、オイル
て吸着作業をしている。	
〇現場へ行き河川の近くを通る際は、河川の臭気や 常時にも対応できるよう日々心掛けて業務に専念し はリストで管理し、チェックできるようにしている	ている。また、現場確認した状況

	【令和6年度評価】	外部	評価シ	ート(令和5年度分)			
基本	方針			施策の方針			
2 健やかに暮らせる安全		保しま		2 生活環境を守ります			
目標打	指標			令和 5 年度実績			
(現状値(年度))	(目標値(年度)))		サ和り牛皮夫根			
公害・環境に関	する相談件数			- 0 #			
6 4件 (平成3 0年度)	5 O 件 (令和 1 1 年度	₹)		5 8 件			
個別指標	1017 1017	担当部課評価	内部 評価	目標指標進捗に関する所管課コメント			
大気質環境基準達成状況		3	3	市内21箇所で窒素酸化物簡易測定調査を行いました。 また、大気汚染(屋外焼却行為)等に対する苦情相談を受け、迅 速な対応及び状況に応じた指導を行ったため、概ね計画どおりの 環境配慮が実施できたと評価します。			
コミュニティバス利用者数		3	3	計画通りに取組を進めることができた。また、行動変容に伴い、輸送人員が回復傾向にあり目標値を達成できた。			
騒音に関する相談件数 3			3	騒音苦情を受け迅速に現場対応を行い、苦情者の不安要素 解消のために日々職務に邁進したため、概ね計画通りの環 境配慮を実施できたと評価します。			
		外	部評価				
3		概ね	計画通	りの環境配慮を実施できた。			

- ・大気質の環境基準値の達成状況の調査は、継続して実施してください。
- ・コミュニティバスの他に新たに、新たに高齢者向けのYouBusの実証運行を行うなど「健やかに暮らせる安全・安心な環境を確保します」に向けた活動を積極的に行っています。
- ・騒音に関するする苦情処理は、地味な活動ですが着実に行っています。

会和6年	医醉価 環境管理計画	· 禮情輕佈罪	書 (会知5年8	生 分)		事業コード	2 — 2 — a		
力和04/3 担当部	経済環境部 経済環境部	担当課	環境政策課			担当係	環境共生係		
12 -1 HP	1-11 11 11 11 11	<u> </u> 指標の内容	**************************************	`	現状値(年度)		<u> ペペパード </u> 値(目標年度)		
大気質環t	———————— 竟基準達成状況				達成(H30/2018)	達成	(R11/2029)		
八人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人		2 健やか	- 苺 と 艹 ス 生	会・空心か理	環境を確保します	£/%	(1117/2020 7		
計画体系			- 春りせる女 境を守りまっ		現代で唯体しまり				
の位置付け	関連する目標指標		こ関する相談	件数					
	÷+>15-40-6	, 4011 a. s.	令和5年	度事務事業 環					
	主な取組の	が			目標値への達成見込		予算額		
市内21箇月	所で実施している窒素	素酸化物簡易溶	則定調査		基準値達成		1,081 千円		
				達成率: - % 					
	テ為(野焼き)に係る とてていきます。	る苦情・相談			気象条件や風向き等、発	生時のデータ	を記録し、今後の		
	上 从 B / 细li		令和5年原	度事務事業に係					
	有益影響				有害影響				
• 生活環均			_						
	想定されるコミュニケー	ション			コミュニケーションへの	の対応			
・空気汚り	染に関する公害苦情		・迅速なり・環境基準	見場対応 準等の丁寧な	説明				
	_		令和5年	丰度事務事業	実施結果				
主な取組結	果の概要 ・窒素酸化物簡易測	ウ ガノナキ	この米石八七	囲木た伝いま	1 4-		目標値達成実績		
令和3年度	・大気汚染(屋外燃	焼行為等) に 施しました (発生に備えて	よる悪臭等 (発生件数27f	の苦情・相談 件)。	に対し、原		基準値達成 達成率: - %		
令和4年度	・窒素酸化物簡易測 ・大気汚染(屋外燃	定、ダイオキ 焼行為等)に 施しました (発生に備えて	よる悪臭等 (発生件数33d	の苦情・相談 件)。	に対し、原		基準値達成 達成率: - %		
令和5年度	・窒素酸化物簡易測 ・大気汚染(屋外燃	定、ダイオキ 焼行為等)に 施しました (よる悪臭等 (発生件数28f	の苦情・相談 件)。	に対し、原		基準値達成		
	した (発生件数1						達成率: - %		
令和5年度(の事務事業における変更	見点及び実施に。	より発見した課	超等					
変更点	なし								
=======================================	県の条例で例外的に い。	認められてい			も苦情が一定数あり、詩	苦情者に理解	を得ることが難し		
部体をハ	. ∓ <i>π</i> !-	.	令和5年	丰度事務事業		·			
評価区分担当部課環境評価	3:概ね計画通り実施できた。		また、大気	気汚染 (屋外) じた指導を行	判断理由及び内 物簡易測定調査を行いす 焼却行為)等に対するき ったため、概ね計画どお	ました。 芸情相談を受			
内部環境評	価 3: 概ね計画通り 実施できた。	の環境配慮を	担当部課評 る調査・分い、環境汚 重要なこと	価の内容を支 析を行うこと 染に係る原因 で環境配慮を	時します。 大気質環境の代が必要です。そこで、市内を発生させているものに対 実施できたものと考えます 為については、適切な指導	121箇所で窒素 けして、指導を っ。今後も引き	酸化物簡易調査を行 行っていることは大変 続き調査分析を継続す		

A 1= 0 = 5			÷/ <i>A 1== (= 1</i>	* / /))			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	T	
	<u> 要評価 環境管理計画</u>						事業コード	2 — 2 — b	
担当部	まちづくり部	担当課	都市計画課	-	TB JL: /:	ま/左索 〉	担当係	交通政策係	
		別指標の内容				直(年度)		標値(目標年度)	
コミュニ	ティバス利用者数 				·	(H30/2018)	259, 150,	人 (R11/2029)	
計画体系_	基本方針	2 健やかに 2-2生活環		全・安心な	環境を確保し	します			
の位置付け									
	因是 / 0日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	140 200		度事務事業 現	環境管理計画				
	主な取組の	D概要			目標値へ	の達成見込		予算額	
	ルートのコミュニテ 市ホームページや。 知を行う。		達成率: 9	254, 8. 2%	479人		53,925 千円		
			前年度事務事	業の実施によ	り発見した課題	夏等			
行動変容り	こ伴う輸送人員の変	ľĿ							
			令和5年	度事務事業に係	系る環境影響				
	有益影響					有害影響			
・自動車7 制	からの利用転換によ	る排気ガスの打	・排気ガン ・ガソリン						
	想定されるコミュニケー				コミュ	ニケーションへの	の対応		
・コミュ ³ 合わせ ・苦情	ニティバスの運行状況	況に関する問い		軍行状況の訪	色明				
			令和5年	丰度事務事業	実施結果				
主な取組結		()よナ. ロ 揺()ァ		, バラの利用	コノロン仕)ァ 東沿ふ	アは却が伝ん	ないがみよう	目標値達成実績	
令和3年度	温室効果ガスの削た。	R 例 を 日 悰 に 、	コミューフ	イ <i>ハ</i> スの利用	が進に繁か	1の情報発信号	手に劣めよし	205, 195	
	○ 市HP等情報	発信回数:1	2回					達成率:79.2%	
令和4年度	温室効果ガスの削 た。	減を目標に、	コミュニテ	ィバスの利用	促進に繋が	る情報発信等	等に努めまし	247, 905	
	○ 市HP等情報	発信回数:1	2回					達成率:95.7%	
	温室効果ガスの削			ィバスの利用	促進に繋が	る情報発信等	等に努めまし	是/ 次 十:50.176	
令和5年度	た。		•	1		י בוובילאו וווי	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	270, 499	
A.T	○市HP等情報							達成率:104.4%	
令和5年度	の事務事業における変更								
変更点	令和5年10月の運賃 「YouBusぬくもり乗					高齢者及び降	章害者手帳保	有者を対象とした	
課題等	沿線利用者の需要に	合ったダイヤ	設定等の利	用促進策の国					
			令和5年	丰度事務事業	環境評価				
評価区分	評価	ш			半	断理由及び内	 容		
担当部課環境評価	3:概ね計画通り実施できた。)の環境配慮を		こ取組を進め あり目標値を			行動変容に	伴い、輸送人員が回	
内部環境評	3:概ね計画通り実施できた。)の環境配慮を	路線バスの ともに、社 取り組んで	会的弱者に配いることを確	ップに合わせ !慮した新しい !認しました。	・乗車制度の導 今後も、より	真入を行い、本	いた運賃の改定を行う 事業の安定的な運営に に合った事業運営を行 す。	

会和6年度到	平価 環境管理計画	. 晋培莎布罗圭	(今和5年8	生分)		車		2 — 2 — 0
<u> </u>	<u>操題 環境管理制 画</u> 経済環境部	- 	環境政策課				<u>→来コート</u> 3当係	環境共生係
15 3 Uh		<u>性ヨ跡</u> 指標の内容	水水水水林	· I	現状値(年度)			
取立1-88十:		114 AV 14						
騒音に関する					22件(H30/201	0)	22件	(R11/2029
計画体系上	基本方針	2 健やかに 2-2生活環均			境を確保します			
の位置付け	施策の方針 関連する目標指標							
		<u>女日 </u>		度事務事業 環	境管理計画			
	主な取組の	概要			目標値への達成	見込		予算額
	巻せられる騒音苦情 バ事業所への指導	青相談に伴う相	談者への	達成率: -	8			— 千
		1	前年度事務事	業の実施により	発見した課題等			
	多くは、建設・解体 引き続き求めていき					制法に基	づく届出の	が提出や、周辺住民
	十 北 印/ 網(令和5年月	度事務事業に係		日之 銀収		
	有益影響				有害	彰 警		
・生活環境 <i>の</i>	7)保全		_					
想	定されるコミュニケーシ	ション			コミュニケーシ	タンへのタ	讨応	
・騒音に関す	する公害苦情		・迅速な野・騒音基準	現場対応 準等の丁寧な記	兑明			
			令和5年	F度事務事業	実施結果			
主な取組結果は		川川上江四岸	7.4.4 人生に	明十2夕周の	ま雑に甘 ぶも珥坦	基合え	デレ /Lin	目標値達成実績
令和3年度 にま	音規制法及び神奈, 応じて適切な指導 た、建設・解体工 には適切に届出が	等を実施しまり 事における苦情	った。 青において <i>i</i>	は、騒音規制	去に該当する機械			8件
令和4年度 ま	音規制法及び神奈 応じて適切な指導 た、建設・解体工 には適切に届出が	等を実施しまし 事における苦情	った。 青においてに	は、騒音規制	去に該当する機械			16件 達成率: - %
騒 令和5年度 ま	音規制法及び神奈 応じて適切な指導 た、建設・解体工 には適切に届出が	川県生活環境の 等を実施しまり 事における苦	D保全等に した。 青において <i>I</i>	関する条例の は、騒音規制	基準に基づき現場 去に該当する機械			
令和5年度の	事務事業における変更	点及び実施によ	り発見した課題	題等				
変更点な	L							
	制基準以下の音で 対応に苦慮する場					ため苦情	青に繋がる	ことが多く、課とし
== / T == / \		-	令和5年	丰度事務事業		7 - 2		
評価区分	評価				判断理由	及び内容		
担当部課 環境評価	3:概ね計画通り実施できた。	の環境配慮を	務に邁進	したため、概念	a計画通りの環境	配慮を集	尾施できた	
内部環境評価	3:概ね計画通り実施できた。	の環境配慮を	的苦痛を伴 基づく現地 く届出の確	:う問題で、迅速 :調査と必要に帰	をな解決を図る必要 なじた指導が不可欠	i どがありま どです。建	す。そのた 設・解体事	とっては身体的・精神 めには、関係法令等は 業者には、法令に基づは、市民に寄り添う業

【令和6年度評価】目標指	標関連事業取組み	状況シート(令和5年度分)
目標指標 (目標値(年度))	令和5年度実績
公害・環境に関する相 (50件(令和11年度		58件
〇上記目標指標に連なる個別指標 たと考える取組みについて以下に		以外に、目標指標の進捗に寄与し。
〇記載する内容は事業の概要、実 囲で具体的に記入してください。	2績(なるべく定量	的に)、今後の課題等を可能な範
〇記載いただいた内容は、目標指 ステム専門部会による外部評価)		評価(海老名環境マネジメントシ とします。
による屋外焼却行為も多く含まれ 中、農家による野焼きになじみの 確認を行い、農家に注意喚起を行	える。近年、海老名)ない人も多く転入 うとともに、相談 う。また、農協を通	で例外として認められている農家 市の人口が少しずつ増加していく してくる。相談があるたび、現場 者に農家による野焼きは例外的に じて農家に対し屋外焼却行為の注 の減少を図る。
	発の可能性の有無	があれば気にかけて見るようにし を確認できたり、再度苦情申立て きる。

	【令和6年度評価】	外部	評価シ	ート(令和5年度分)			
基本			施策の方針				
3 "えびならしさ"を守り、育み、将来に引き継ぎ ます				1 都市環境を整備します			
目標				A.1 4- ch ch /d-			
(現状値(年度))	(目標値(年度)))	,	令和5年度実績			
これからも海老名市に住みたいたみたい、できれば住み続けたいと		うと住		マンケー b 宇族 <i>た</i> l			
90.3% (令和元年度)	90.3% (令和11年度	<u>.</u>)	アンケート実施なし				
個別指標	個別指標			目標指標進捗に関する所管課コメント			
道路整備への満足度(市政線・生活道路の整備に満足した人の割合)		3	3	当初予定していた道路整備工事が概ね予定どおりに工事を進められたことや、工事受注業者に環境配慮型建設機械を使用させたことから、概ね計画どおりの環境配慮を実施できたと判断します。今後も幹線道路・準幹線道路及び生活道路の整備により道路ネットワークを充実させ、近隣住民の住環境の向上に取り組みます。			
美化推進員のポイ捨て、路	·上喫煙巡回日数	3	3	指導件数について、減少しているが、海老名駅西口喫煙所におけるマナー違反者への指導件数が減少したものと考えられる。また、計画通り巡回を行い、美化清掃も行っているため、計画通りの環境配慮を実施できたものと考える。			
えびなクリーン作戦参加者	累計数	2	2	市が主催した一斉美化活動は、開催していない。しかし、海老名市きれいなまちづくり事業や美化デー等の地域美化活動が定着してきているため、一部計画通りの環境配慮を実施できなかったものと考える。			
外							
3		概ね	計画通	りの環境配慮を実施できた。			
	判断理由及び評価内容						
	毎老名クリーン作戦が未実施であったものの、生活インフラのの需要部分である道路整備も着実に実行されており、「住みたい街」のアップに客与していると考え、内部評価を支持します。						

ており、「住みたい街」のアップに寄与していると考え、内部評価を支持します。

令和6年度	評価 環境管理	計画•環境評価調書	(令和5年度	分)		事業コード	3 — 1 — a
担当部	まちづくり部	担当課	道路整備課			担当係	幹線道路係
		個別指標の内容	_		現状値(年度)	目標	<u> </u>
		文アンケート: 幹線	・生活道路	の整備に満	34. 3% (R1/2019)	35.1%	(R11/2029)
足・やや流	最足と回答した人		> 上"+ 古	U * 2. 3	. ,	00.170	(1(11) 2020 7
計画体系」	基本方針				F来に引き継ぎます		
の位置付け	施策の方金 関連する日標				ート:ずっと住みたい、で	きれば住み続けた	いと同答した人の割合)
	因是 7 0 日 版	1日1末 二月1010 19 10 1441日		と事務事業 環		C 10100 E 07 19617 7 C	<u> </u>
	主な耳	双組の概要			目標値への達成見込		予算額
直路環境∉)整備によって、	渋滞の解消と、近	丘隣住民の		41.1%		1,560,698 千円
主環境の応	『上を図る。						1, 500, 090
				達成率:117.			
			前年度事務事	業の実施により	発見した課題等		
寺になし。							
すになし。							
			令和5年度	(事務事業に係	る環境影響		
	有益影響	<u> </u>			有害影響		
渋滞解消	肖による排気ガス	スの抑制	*****		14. 0 134 hr		
	長による粉塵、砂		・追路上身	事による廃棄	物の増加		
	想定されるコミュニ				コミュニケーション	への対応	
	でたられるコイエー		S== S=E : 3		/ / Ja/	· • • > >]	
道路工事	¥に関する苦情			工事の実施 アの工窓なぎ	0 0		
			· 上事内名	ドの丁寧な説	- 明		
			令和5年	F度事務事業	実施結果		
Eな取組結	果の概要						目標値達成実績
		騒音、低振動及び 5件			境に与える負担の低減 を可能な限り使用させ		41.5% 達成率:120.3%
	±人√白 ※#±人√白`\±	DD TL ィドルゴンギ DD まり	(曲ヶ/仁) 、 ヨ	ナキ 士学で	0. 只須延伸等收 光寸	- 长 上 古 '	<u></u>
令和4年度	整備により、交向上を図った。 工事で使用す 工事受注者に低 ・工事件数	通の利便性を向上 る建設機械につい 騒音、低振動及び 15件	させ、自動車 ては、機械が	情を行い、また、市道62号線延伸道路、並木橋歩車道分像させ、自動車等の排出ガスの減少並びに近隣住民の住環境の では、機械施工が大気環境に与える負担の軽減を図るため、 作出ガス対策型建設機械を可能な限り使用させた。			
	・工事完成延長	1256m					達成率:市政アンケート実施無
令和5年度	道橋取付道路(る自動車等の排 また、工事施 に低騒音、低振 ・工事件数	市道3号線)改良 出ガスの減少並び 工について、機械 動及び排出ガス対 21件	により、駅間 に近隣住民の 施工が大気環	り整備を行い、また、市道1753号線道路改良、並木橋歩 こより、駅周辺の交通の利便性を向上させ、渋滞の解消によ こ近隣住民の住環境の向上を図った。 値工が大気環境に与える負担の低減を図るため、工事受注者 度型建設機械を可能な限り使用させた。			
	・工事完成延長						達成率:117.1%
命和5年度の	り事務事業における	る変更点及び実施によ	り発見した課題	題等			
変更点	なし						
課題等	なし						
			令和5年	F度事務事業			
評価区分		評価			判断理由及び		
担当部課 環境評価	3:概ね計画 実施できた。	i通りの環境配慮を	境配慮型建設 す。	段機械を使用さ	工事が概ね予定どおりに工 せたことから、概ね計画ど ぬみび生活治鬼の動機によ	おりの環境配慮を	実施できたと判断しま
	7,72 (0 /00		の住環境の向	可上に取り組み		リ担齢不ツトリ ー	ク を兀夫させ、近隣任氏
内部環境評	(a) 3:概ね計画 実施できた。	i通りの環境配慮を	道路整備工事が 高く評価できる 0.4%減少して	ます。令和5年度 いるものの、目標	す。 に進捗していること、工事受え の市政アンケート結果による F 票値35.1%に対する達成率は11 率の更なる向上を期待します。	目標値達成実績は41. 7.1%となり、依然と	1%であり、令和3年度比で

令和6年度	評価 環境管理語	<u>計画·環境評価調書</u>	(<u>令和5年</u> 月	(新)	事業コード	3 — 1	I — b				
担当部	経済環境部	担当課	環境政策課	!	担当係	廃棄物政策	係				
	•	個別指標の内容	•	現状値(年度)	目標	標値(目標年度	复)				
美化推進員		上喫煙巡回日数		292日 (H30/2018)	292日	(R1	1/2029)				
計画体系上				'り、育み、将来に引き継ぎます ます							
の位置付け	関連する目標技	旨標 これからも海老名		か(市政アンケート:ずっと住みたい、できれ	ιば住み続けたい	と回答した人	の割合)				
	→ + \ To	40の埋ま	令和5年	度事務事業 環境管理計画		J 7/2	<i>5</i>				
	土は収	組の概要		目標値への達成見込		予算	早 田				
	による公共的な 2回、注意啓発	場所(歩道など)	の清掃活	294日		2, 477	千円				
				達成率:100 %							
		Ī	前年度事務事	業の実施により発見した課題等							
喫煙所外で る必要があ		ばこ限定の喫煙剤	「での紙巻き	たばこの喫煙に関する通報が寄せら	れており、糸	田かく指導る	を実施す				
			令和5年	度事務事業に係る環境影響							
	有益影響			有害影響							
生活環境景観の向			_								
	想定されるコミュニク	ケーション		コミュニケーションへ	の対応						
・ポイ捨て	等に関する苦情	3	• 巡回時(の周知啓発の徹底							
			令和54	F度事務事業 実施結果							
主な取組結り		~ \m = 2. Z= 2.				目標値違	達成実績				
今和3年度 ¹	予定通りの日程で 通報を受けての引 令和3年度合計:	長り込みなど指導	方法を工夫	したため、指導件数が増加した。		292	,				
	令和2年度合計:					達成率	: 100%				
令和4年度	令和4年度合計:	を受けての張り込。 : 156件	みなどの指	掌方法を継続し、指導件数を維持し	た。	293					
	合和3年度合計: 予定通りの日程で					達成率	: 100%				
A 40 E E E	がた通りの日程で 市民からの通報を 合和5年度合計	を受けての張り込	みなどの指	算方法を継続した。		293	3日				
2	令和4年度合計:	: 156件				達成率	:100%				
令和5年度 <i>0</i> .	事務事業における	変更点及び実施によ	り発見した課	題等							
変更点	毎老名駅西口喫煙	要所の廃止 アルマン アイア アイア アイア アイア アイア アイア アイア アイア アイア アイ									
	契煙所外で喫煙ぐ を実施する必要だ			での紙巻きたばこの喫煙に関する通	報が寄せられ	ており、細	かく指導				
A		=- lee	令和5年	F度事務事業 環境評価 ************************************	_						
評価区分		評価		判断理由及び内	谷						
担当部課 環境評価	3:概ね計画:実施できた。	通りの環境配慮を	者への指導	こついて、減少しているが、海老名 算件数が減少したものと考えられる。 〒っているため、計画通りの環境配	また、計画	通り巡回を	行い、美				
内部環境評価	3:概ね計画:実施できた。	通りの環境配慮を	巡回及び美少は、積年	化清掃も行っているため、計画通りの環境配慮を実施できたものと考える。 担当部課評価の内容を支持します。 巡回及び美化活動を計画通り実施できたことは高く評価できます。また、指導件数の 少は、積年の巡回・指導の効果によることも考えられます。市民及び来街者の意識改 により、将来的には巡回の必要性が低下することを期待します。							

令和6年度記	平価 環境管理計画	·環境評価調書	(令和5年度	分)		事業コード	3 — 1 — c
担当部	経済環境部	担当課	環境政策課		担当係	廃棄物政策係	
	個別	指標の内容	•		現状値(年度)	目標	値(目標年度)
えびなクリ-	ーン作戦参加者累計	十数			4,800人(R1/2019)	5,000人	(R11/2029)
計画体系上 の位置付け	基本方針 施策の方針	3 ″えびなり 3-1都市環境			将来に引き継ぎます		
の位置的け	関連する目標指標	これからも海老名			ート:ずっと住みたい、できれ	ば住み続けたい	と回答した人の割合)
	<u></u> 主な取組の	- 押車	令和5年月	医事務事業 現 	<mark>境管理計画</mark> 目標値への達成見込		
	工。公共大小田()	·IM SC			1 保险 切足风光及		7. 升取
年に一度、-	一斉美化活動を主作	置する			5190		一 千円
		_		進捗率: 10			
		<u></u>	可年度事務事 -	業の実施により	J発見した課題等		
次回開催学園	区、開催時期及び開	開催方法の検討	t				
			令和5年原	ま事務事業に係 かんりょう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい			
	有益影響				有害影響		
・生活環境の・まちの美化	の保全 化意識の向上		_				
想	定されるコミュニケージ	ンョン			コミュニケーションへの	D対応	
・実施方法に関する相談・要望・綿密な事前調整							
			令和5年	F度事務事業	実施結果		
主な取組結果	の概要						目標値達成実績
令和3年度	型コロナウイルス	感染症再拡大に	こ伴い事業に	中止			中止
							達成率:0%
令和4年度 有	「馬小学校区で開催	(195人参加	加)				4, 995人
							達成率:99.9%
令和5年度 実	施なし				実施なし		
							達成率:0%
令和5年度の	事務事業における変更	点及び実施によ	り発見した課題	題等			
変更点							
課題等次	回開催学区及び、	開催方法					
			令和5年	F度事務事業	環境評価		
評価区分	評価	ī			判断理由及び内容	容	
担当部課 環境評価	2:一部計画通り 実施できなかった		ちづくり	事業や美化デ	活動は、開催していない 一等の地域美化活動が足 できなかったものと考え	Z着してきて\	
内部環境評価	2:一部計画通り 実施できなかった		目標値に対とは評価で	できます。一	支持します。 が高いこと、また積年の 方で、令和5年度の未実 精査したうえで今後の活	尾施の理由は	不明ではあるが、活
			•				

【令和6年度評価】	目標指標関連事業取組み	状況シート(令和5年度分)
目標技術		令和 5 年度実績
これからも海老名市に住みたい 住みたい、できれば済み続け (90.0%(令利	たいと回答した人の割合) 和11年度))	アンケート実施なし
〇上記目標指標に連なる個 たと考える取組みについて		以外に、目標指標の進捗に寄与し へ。
〇記載する内容は事業の概 囲で具体的に記入してくた		的に)、今後の課題等を可能な範
〇記載いただいた内容は、 ステム専門部会による外部		評価(海老名環境マネジメントシ ∤とします。
1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	者自体が減っていたものの、最近
	特定の時間帯における張	fからはみ出しての喫煙者が増加し もり込みなどの対応により以前より
〇路上喫煙に関する苦情や 煙所だけでなく、巡回ルー		会が多く、得られた情報から、喫 った。

	【令和6年度評価】外部評価シート(令和5年度分)							
基本	方針			施策の方針				
	3 "えびならしさ"を守り、育み、将来に引き継ぎ ます			2 農業地を守ります				
目標	指標			A 50 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 -				
(現状値(年度))	(目標値(年度))		令和 5 年度実績 				
農地	 農地面積 			4.7.5.1				
5 2 6 ha (平成 3 0 年度)	5 2 6 ha (令和 1 1 年度	<u>;</u>)	4 7 5 h a					
個別指標	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	担当部課評価	内部 評価	目標指標進捗に関する所管課コメント				
農作業受委託面積		3	3	 営農組合作業従事者の高齢化等により、目標数値を上 回ることは厳しい状況である。				
市民農園利用者数		3	3	事業の性質上、紙媒体の通知・掲示物の量は横ばいであったが、利用説明会を集合開催し細やかな利用説明を行い、個別の質問等にも対応し、マナー意識の向上を図った				
農業体験イベント参加者数	農業体験イベント参加者数			コロナ禍が開けてのイベント開催であったが、特に大きな 混乱等もなく、たくさんの市民に体験していただけた。				
		外	部評価					
3		概ね	計画通	りの環境配慮を実施できた。				
	半川	新理由	及び評	一				

活動状況からいろいろ工夫していることが伺えます。3と評価します。

さらに以下を考慮して今後も取り組んでください。

3-2-b、利用の多い高齢者に伝わりやすい情報提供を今後も工夫してください。

利用者が増えているのは良いことで、限りある区画を分割するなどの工夫は大変良いと思います。地権者からの提供増がないなら、いろいろ工夫してください。

3-2-c、農業体験イベントは、参加者の意見、生産者団体と検討など関係者とのコミュニケーションは 大切です。今後の成果のため工夫してください。

令和6年度	評価 環境管理計	画 環境評価調	<u> </u>	5分)		事業コード	3 —	2 —	· a
担当部	経済環境部	担当課	農政課			担当係	農業振興	系	
	· 1	固別指標の内容		現状	:値(年度)	目標	値(目標年	度)	
農作業受委	託面積			32ha (H30/2018)	(R11/20	29)	
計画体系上 の位置付け		3-2農業地		り、育み、将来に引き	継ぎます				
			令和5年	度事務事業 環境管理計画					
	主な取約	1の概要		目標値を	への達成見込		子	算額	
市内営農組 の受託作業	l合による水稲作に ま	こおける稲刈り、	や籾摺り等	習り等 達成率:100%					千円
			前年度事務事	^^^^ 業の実施により発見した課					
南部ライス	センター内の農業	業用機械の破損		れ、毎年一定の費用を					
	有益影響		令和5年月	隻事務事業に係る環境影響	有害影響				
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		16-200. h	V > F 중비 - A U III	17 百 京 音				
・農地の荒	廃の抑制			半う廃棄物の排出 吏用による排気ガスの打	非出				
	想定されるコミュニケ	ーション		=3 =	Lニケーションへ(の対応			
・農作業受	委託に関する相談	淡	円滑なり	農作業受委託に向けた打	指導				
			令和54	F度事務事業 実施結果					
主な取組結り	果の概要 ニュー						目標値	達成実	.績
令和3年度		。中部営農組合		ーつとして市内営農組行 組合及び南部農業拠点加			əəna) %
	農地が荒廃するこ 水稲作農作業を受		めに中部営	農組合、南部営農組合	が稲刈り、乾燥	異籾摺り等の	35 達成率:	. 87ha : 112	2 %
令和5年度	農地が荒廃するこ 水稲作農作業を受	とを抑制するた 託した。	めに中部営	農組合、南部営農組合	が稲刈り、乾燥	操籾摺り等の	29 達成率	. 93ha : 93	%
令和5年度 <i>0</i>	事務事業における変	変更点及び実施に。	より発見した課	題等			7,57		
変更点	なし								
課題等			ている。ま	滅は、施設開設から10 ⁴ た、今後、営農組合農(
== /T /T / \	令和5年度事務事業 環境評価								
担当部課環境評価		呼価 りの環境配慮を	ど 営農組合作 ある。	作業従事者の高齢化等に	判断理由及び内		ことは厳	しい状	 況で
内部環境評例	3:概ね計画通 実施できた。	通りの環境配慮を	□目標値設定	意評価の内容を支持しる 定の見直しも含め、農業の懸念事項に対して計画	業用機械の老権				の高

令和6年度	評価 環境管理計	画•瑷埼萍価調	書(令和5年)	等分)		事業コード	3 — 2 —	– b	
<u>75.400 - 7.2</u> 担当部	経済環境部	担当課	農政課			担当係	地産地消推進係		
		別指標の内容			現状値(年度)		標値(目標年度)		
市民農園和	用者数				479人(R1/2019)	580人		029)	
計画体系」 の位置付け		3-2農業地	らしさ"を守 !を守ります	り、育み、	- 将来に引き継ぎます -	1			
	\ \ \ - \ \	_ 100 555	令和5年	隻事務事業 :					
	主な取組	目の概要			目標値への達成見込		予算額		
地権者から借りた畑又は市所有の畑を市内在住者に廉 価で貸し出す。			達成率:91%	525人		4, 966	千円		
			前丘度事務事		。 り発見した課題等				
利用者の多	らくが高齢者のため)、ホームペー [*]							
			令和5年	ま事務事業に係					
	有益影響				有害影響				
・遊休農地	也、耕作放棄地の洞	域 少	・市民農	園整備にかか	る廃棄物の増加				
	想定されるコミュニケ	ーション	コミュニケーションへ(の対応					
・市民農園利用者のマナー違反による苦情・迅速な現場対応									
→ +> In 40 4±	田の柳 亜		令和5	F度事務事業	実施結果		目標値達成乳	中 ⁄ 生	
主な取組結		7.1 m 2. 13 ~ ###	·)) Z = = 1 H = 4		·/b = < \(\rangle \)	日保但廷以为	大限	
令和3年度		の周知を行い、	利用者減を	、速やかな現場確認、関係者への通知、連絡及び掲示 減を予防した。また、利用者の増加を図るため、ホー て行った。			514人 達成率: 88.	. 6 %	
	雄	利用かどの芋信	に対し、速	らかか現場確	認、関係者への通知、連	[終及7 ド 掲示	達成率: 88.	6 %	
令和4年度	物による利用者へ の更新頻度を継続	の周知を行った して行った。県	。また、利 :道整備に伴	月者の増加を う用地買収に	·図るため、ホームページ より面積が減少する農園	の空き状況	518人	20/	
					を最小限に抑えた。 認、関係者への通知、連	1 紋 及 7 ド 規 示	達成率:89.	3%	
令和5年度	物による利用者へ の更新頻度を継続	の周知を行った して行った。来	。また、利用 年度の利用	月者の増加を	図るため、ホームページ 説明会を集合開催し、雑	の空き状況	516人		
	画外利用の禁止等			85 佐			達成率:88.	9%	
	D事務事業における 来年度の利用にあ								
	――――――――――――――――――――――――――――――――――――			「要とし当日	になるまで出席者数が分	からないたぬ	か、天候等によ	り出	
	1117 - 34 × 7 1/m 7 1/1 (8)	ノ <i>ムツ</i> /// / I CL 不正 し		F度事務事業	環境評価				
評価区分	1	 平価	17H 3	T/又 子/刀 于 木	判断理由及び内				
担当部課環境評価	3:概ね計画通実施できた。		集合開催	事業の性質と 紙棋体の通知・掲示物の長け構げいでなったが 利田道明今					
内部環境評	3:概ね計画通 実施できた。	的の環境配慮を	細やかな	担当部環境評価の内容を支持します。 細やかな利用者説明を行うことによりマナー意識の向上を図ったことは評価 たします。引き続き、利用者増加を図るための周知方法を研究いただきたい					

今和6年度	医多种 理特色细针面	. 聘倍亚焦细。	1/全和6年5	年 公)		事業コード	3 — 2 — c		
<u> </u>	評価 環境管理計画 経済環境部	<u>* </u>	【 デ<i>和5年 B</i> 農政課	Z.77/		担当係	3 — 2 — c		
프크마		<u>塩ヨ跡</u> 指標の内容	長以味		現状値(年度)		地层地舟推足床 [値(目標年度)		
農業休 除 4	イベント参加者数	*** W ** 1 D			2,700人(R1/2019)	3,000人			
辰未仲崇1		0 "= 15+	ト <i>キ″ナ</i> ☆	去っ. む	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	3,000	, (NII/ZUZ9)		
計画体系上		3 ″えびな 3-2農業地		り、耳み、汁	将来に引き継ぎます				
の位置付け	関連する目標指標								
	主な取組の		令和5年	度事務事業 弱	<mark>環境管理計画</mark> 目標値への達成見込		予算額		
	土は収組の	· 恢安			日保胆への達成兄込		7 昇积		
トマトのもします。	っぎ取り及びサツマイ	'モ等の掘り取	りを実施			469 千円			
				達成率:67%					
		Ē	前年度事務事	業の実施により	J発見した課題等 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		L		
ラッカセイ	'の掘り取りが、生育	育不良によりイ	ベントが中	止されたこと	こで、目標値を下回った。				
	有益影響		令和5年原	度事務事業に係	る環境影響 有害影響				
	けする理解の促進				11 日本				
・地域の農 促進	農業従事者・農作物に		_						
	想定されるコミュニケー	ション			コミュニケーションへの	の対応	_		
・イベント	、実施に関する問い合	うわせ	丁寧な。	イベント内容	の周知				
			令和54	丰度事務事業	実施結果				
主な取組結	果の概要						目標値達成実績		
令和3年度	・サツマイモの掘り 令和3年10月2		00~11 · 30	大谷地区	1.000人参加		1,000人		
		-1. (6/0.		/ \ H \ CO E	-, / - / VP		達成率:33.3%		
	トマトのもぎ取り 令和4年5月22			大谷地区 1,	1,300人				
令和4年度	・ラッカセイの掘り]		-11.00	八古地区 1,					
	令和4年9月25		~12:00 F	中新田地区	300人参加		達成率:43.3%		
	・トマトのもぎ取り令和5年5月21	日(日) 8:55	5~11:00 ¬	大谷地区 70	0人参加		1,500人		
令和5年度	ジャガイモの掘り!	取り					,		
17日の子及	令和5年6月4日 ・サツマイモの掘り		12:00 大名	S地区 300 <i>)</i>	(参加		達成率:50%		
	令和5年10月2	2日(日) 9:			500人参加				
令和5年度6	D事務事業における変更								
変更点	「梨のもぎ取り」 ラッカセイの掘り〕				」を6月に実施した。				
課題等	天候や作物の生育	不良によりイベ	ベントを開作	崖することが	できない。				
			令和54	丰度事務事業	環境評価				
評価区分	評価	<u> </u>	17 111 0	. 《人子切于术》	判断理由及び内	容			
担当部課環境評価	3: 概ね計画通り 実施できた。	の環境配慮を			ベント開催であったが、 いただけた。	特に大きな流	昆乱等もなく、たく		
内部環境評	価 3:概ね計画通り 実施できた。	の環境配慮を	コロナ禍が加している	担当部環境評価の内容を支持します。 コロナ禍があけてのイベントで、中止した事業もある中,参加者数が昨年より 加していることは評価できます。引き続きイベントの運営を工夫し、今後も紀 続的な事業に取り組んでいただきたい。					

【令和6年度評価】目標指標関連事業取組み状況シート(令和5年度分) 目標指標 (目標値(年度)) 令和5年度実績 農地面積 (526ha(令和11年度)) 475ha

〇上記目標指標に連なる個別指標に関する取り組み以外に、目標指標の進捗に寄与したと考える取組みについて以下に記入してください。

〇記載する内容は事業の概要、実績(なるべく定量的に)、今後の課題等を可能な範囲で具体的に記入してください。

〇記載いただいた内容は、目標指標の進捗に関する評価 (海老名環境マネジメントシステム専門部会による外部評価) における参考資料とします。

①有害鳥獣捕獲等業務委託事業

有害鳥獣による生活環境及び農業被害を防ぎ、市民生活の安定を図る為、アライグマとハクビシンを対象に捕獲及び駆除する業務を委託事業として実施している。

今後も捕獲及び駆除の必要性は続くものと思われ、継続して取り組んでいきたい。

依頼件数・・69件 駆除頭数・・50頭

②農機具貸し出し事業

農業従事者の農業用機械取得の負担軽減を図る目的で、市で所有している農業用機械 (トラクタ、田植機、水稲コンバイン、汎用コンバイン) の貸出しを有料で行っている。今後も事業を継続していきたい。

利用農業者・・延べ 72名 利用日数・・・延べ 87日

③用排水路等維持管理委託事業

農業用水通水前をはじめ、市内の農業用用排水路の浚渫及び草刈等の維持管理を各地区の生産組合に委託し行っている。

委託期間・・4月1日~2月29日

委託金額・・19生産組合計5、192、000円

4) 海老名市農業振興対策事業

農畜産業の経営の安定と発展を図るため、その事業を行うものに対し、予算の範囲内で補助金を交付している。その中でも農用地営農事業及び農用地利用集積事業については、農用地内において営農を行う農業者等に対して、申請に基づき補助金を交付しています。

令和3年度実績

交付決定件数・・345件

補助金額・・・・15, 153, 300円

	【令和6年度評価】	外部	評価シ	ート(令和5年度分)	
基本	方針			施策の方針	
3 "えびならしさ"を守り ま ⁻		き継ぎ		3 地域資源を守ります	
目標	指標				
(現状値(年度))	(目標値(年度)))		令和 5 年度実績	
自然景観への満足度(環境アンク 然景観が良い、やや良いと回答し		じの自		マント しの中状わし	
74.9% (平成30年度)	75.0% (令和11年度	E)		アンケートの実施なし	
個別指標	<u> </u>	担当部課評価	内部 評価	目標指標進捗に関する所管課コメント	
郷土資料館·歴史資料収蔵	館来館者数	3	4	温故館、歴史資料収蔵館の来館者数はコロナ禍が明けたことも 伴って、多くの方に来館していただけたため。 今後も多くの方に来ていただけるように取り組んでいきたい。	
歴史関連イベント・講座参	加者数	3	3	コロナ禍が明けたことにより令和4年度よりもイベントへの参加者を増加することができたため。 今後も多くの方にイベントに参加していただけるように取り組んでいきたい。	
		外	部評価		
3	3 概ね計画通りの環境配慮を実施できた。				
	·	新理由		価内容	

判断理由及び評価内容

- ・温故館、歴史資料収蔵館の来館者数の目標達成はとても良いことと思います。
- ・温故館の展示会、歴史、文化財のホームページである「えびな文化財探究舎」は充実してきていると思いますが、更なる充実を望みます。例えば、「震災の記憶」「海老名に伝わる銅鐸」等の展示会の解説書をホームページで公開してはいかがでしょうか。展示会終了後も成果物が生かせると思います。

	<u>評価 環境管理計画</u>					事業コード	3 —		- a
担当部	教育部	担当課	教育総務課	ŧ	11111111111111111111111111111111111111	担当係	文化財係		
		指標の内容			現状値(年度)		値(目標年		
郷土資料館	• 歴史資料収蔵館3				11,176人(H30/2018)	11, 500	(R11/20	(29
計画体系上	基本方針				· 呼来に引き継ぎます				
の位置付け	地東の万軒	3-3地域資			塻川や農地などの自然景観 が	ぶ良い わわ良!	/と回答	<i>t-</i>	割合)
	一月圧りの口信用信	日然泉飢 ****			環境管理計画	7-120-1 1- 1- 120	-сын С	727(0)	39 14 /
	主な取組の)概要			目標値への達成見込		3	予算額	
歴史資料収	温故館では企画展等を開催する。 歴史資料収蔵館では歴史資料を整理し閲覧可能資 増やし、公開する。			5 資料を 9,900名			19, 2	286	千円
			前年使事務事	達成率: 86.0 % F度事務事業の実施により発見した課題等					
			<u> 削牛及争伤争</u>	未の夫心により	/光兄し/2味趣寺				
			令和5年	度事務事業に係	る環境影響				
	有益影響		15 14 5 1 7.	× 1-120 1-200 - [0]	有害影響				
・市の歴史	に関する理解の促進	<u></u>	_						
-	想定されるコミュニケー	ション			コミュニケーションへ	の対応			
• 施設運営	・施設運営に関する問い合わせ・苦情・適切な施設運営の実施								
			令和54	年度事務事業	実施結果				
主な取組結果	その概要 こうしゅう						目標値	直達成実	績
令和3年度	るよう機材を設置(まん延防止措	置等発令中心	周年記念記念展示を実施。また、館内でVR視聴ができ 発令中は不可)。 閲覧可能資料の公開に向けた業務を実施。 達成率:7					10/
ý	はお館でけ 収蔵品	展「中世バレ	の祈りの形	新りの形」や市登録有形文化財として初となる高札の特別 「ないない」である。				平.70	/0
△和4年年	公開などを開催した。	0 0		型、公開に努め、歴史資料収蔵館収蔵品目録第2集を刊行し					
		歴史資料を整	理、公開に						0/
	こ。 目掛館では介面展「	うびかに仕姓	治肠語』 な	けいみ 次率	展「震災の記憶 〜関」	古七電巛かた	達成	率:82	<u>%</u>
1 令和5年度	00年~」、企画展	「海老名に伝え	旦物語」を1つる銅鐘 ~	はしめ、質科 と国分寺銅鐘 <u>』</u>	重要文化財指定100周年	記念~」を開	14,	, 434人	
<u> </u>		歴史資料の整	理を行い、	ミニ収蔵品展	「大正から昭和初期の	双六」を開催	達成學	率:145	5%
令和5年度 <i>0</i>	事務事業における変更	「点及び実施によ	り発見した課	題等					
変更点	Z L								
課題等	r L								
			令和54	丰度事務事業	環境評価				
評価区分	評価	<u> </u>			判断理由及び内	容			
担当部課環境評価	3:概ね計画通り 実施できた。	の環境配慮を	を 温故館、歴史資料収蔵館の来館者数はコロナ禍が明けたことも伴って、多くで 方に来館していただけたため。 今後も多くの方に来ていただけるように取り組んでいきたい。					くの	
内部環境評価	4:計画を上回る 施できた。	環境配慮を実	コロナ禍を達成で	が明けたこと きたのは、様	容を支持します。 も要因の1つだと思いる 々な展示を企画し興味る 継続的な取り組みについ	を持っていた	だく工夫		

令和6年	度評	<u>価 環境管理計画</u> ·	環境評価調書	<u>(令和5年</u>]	E分)		事業コード	3 — 3 — b
担当部			担当課	教育総務課			担当係	文化財係
	!	個別	指標の内容			現状値(年度)	目標	値(目標年度)
歴史関連	イベ	ント・講座参加者	 数			319人 (H30/2018)	456人	(R11/2029
		基本方針	3 ″えびなら	こしさ"を守	り、育み、)	<u> </u> 9来に引き継ぎます		
計画体系. の位置付	1+	施策の方針	3-3地域資源	原を守ります	す			
の位置的	17	関連する目標指標	自然景観への満			模川や農地などの自然景観が 	良い、やや良し	ハと回答した人の割合
		主な取組の	概要	令和5年	度事務事業 現	<mark>環境管理計画</mark> 目標値への達成見込		予算額
		<u> </u>	1770			HIML WALKSON		1 21 42
文化財講演会及び文化財ガイドを開催する。				300名		300 千		
夏休み体	験講	座を実施する。			\t.4.t. 0		1	
			<u> </u>	左中市攻市		5.7 % J発見した課題等		
			Ħ	川平及争務争	果の美地により	が発見しに誄越寺		
				令和5年月	度事務事業に係			
		有益影響		15 14 5 1 7	2 1-133 1-2101-1	有害影響		
・士の麻	₼ 1>	関する理解の促進	÷					
- 1110万歴	文に	. 関りる垤酢の促進	2					
	想定されるコミュニケーションの対応							
. / ~) /	l 中	施に関する問い合	14-14-	. 丁蓉 />	イベント内容	· / 田 / m		
	下天	:旭に関りる回(「ロ	1426	, 1	イン・アリカ	·V <i>J)</i> PJ 7N		
				令和5年	丰度事務事業	実施結果		
主な取組結	!)概要						目標値達成実績
^ - 						化財ガイドを実施。また	、奈良時代	306人
令和3年度 		目模国分寺を復元□ び玉作り、矢じり∫						
	5.1		F 7 4 V P W					達成率: 67%
			化財ガイド、 身	夏休み体験	講座を人数を	·縮小してではあるが開作	量することが	276人
令和4年度		きた。 と、昨年度に引き約	まき太白 時代の	7国公去を2	有売 1 たVD体	・齢今な宝施した		-
	J. /	こ、昨千皮に打され	光色茶及時11.0	/国刀 寸を1	多儿 したM件			達成率: 61%
	昨年	F度よりも文化財詞	講演会及び文化	ヒ財ガイド、	夏休み体験	講座の人数等を拡大し、	開催するこ	286人 (講演会+ガイド+体験
令和5年度	とな	ができた。 * 海老々古さル/	へぬに て海 本々	フの卵上士	となった。目1度1	<i>t-</i>		座)
		こ、海老名市文化会				//C ₀		達成率:62.7%
令和5年度	の事 I	務事業における変更	点及び実施によ	り発見した課	題等			
変更点	なし							
	\vdash							
課題等	なし							
				<u> </u>		T= 1+ = - T / T		
評価区分	}	<u> </u>		〒和5年	丰度事務事業	環境評価 判断理由及び内3		
птіші⊭27.	-	н і іш					-	A. I. I
担当部課		3:概ね計画通りの環境配慮を		コロナ禍ス ことができ		により令和4年度よりも	っイベントへ	の参加者を増加する
環境評価	1	実施できた。		今後も多	きたため。 くの方にイベ	ントに参加していただけ	けるように取	り組んでいきたい。
							20.71-10	
		り、振み到点なり	担当部課環境評価の内容を支持します。コロナ禍が明けた影響もあると思いますが、事業を拡大し、海老名の歴史や文					
内部環境評		3:概ね計画通り 実施できた。	ツ界児��恵を			さめると思いますか、事 識してもらえた点を評価		
				に期待し		The state of the s	. = 5, 7 0 7 1	

【令和6年度評価】目標指標関連事業取組み	状況シート(令和5年度分)
目標指標(目標値(年度))	令和5年度実績
自然景観への満足度(環境アンケート:相模川や農地などの 自然景観が良い、やや良いと回答した人の割合) (75.0%(令和11年度))	アンケート実施なし
〇上記目標指標に連なる個別指標に関する取り組み たと考える取組みについて以下に記入してください	
〇記載する内容は事業の概要、実績(なるべく定量 囲で具体的に記入してください。	性的に)、今後の課題等を可能な範
〇記載いただいた内容は、目標指標の進捗に関する ステム専門部会による外部評価)における参考資料	
○景観条例や住みよいまちづくり条例に基づいて、 ける良質な景観の維持・保全を図りました。	民間等による開発・建築行為にお

	【令和6年度評価】	外部	評価シ	ート(令和5年度分)		
基本	方針		施策の方針			
4 みんなでえびなの環	!境を考え、行動しる	ます	1 環境を考え、行動します			
目標	 指標			A		
(現状値(年度))	(目標値(年度)))		令和 5 年度実績 		
環境への関心度(環境アンケー 高くなったと回答した人の割合)		合いが		7 \ L DW ()		
43.5% (平成30年度)	48.0% (令和11年度	(]		アンケート実施なし		
個別指標		担当部課評価	内部 評価	目標指標進捗に関する所管課コメント		
環境関連情報発信回数		3	3	環境に関する発信回数は昨年度と同数だが、市民の環境問題に対する理解の促進に繋がり、概ね計画通りの環境配慮を実施できたと判断します。		
啓発・出前講座参加者数		3	2	昨年度までは新型コロナウイルス感染症の影響により、申し込みがなく、開催できていなかったが、令和5年度は2校で実施することができたため、数値としては達成できていないが、おおむね計画通り実施できたものと考える。		
海老名市きれいなまちづく 体数	り事業への登録団	3	2	登録団体の減少がみられるものの、新型コロナウイルス感染拡大による活動中止が減少し、各団体の活動が活発になったと考えられるため、概ね計画通りの環境配慮を実施できたと判断する。		
海老名市地域緑化事業への登録団体数 3			前年度同様、多くの団体が活動を行い、市民に 3 対する緑化への関心を広げることができたた め。			
		外	部評価			
3		概ね	計画通	りの環境配慮を実施できた。		

判断理由及び評価内容

コロナ禍で、出向いた教育などが一部未達成なものがありますが、おおむね計画通りだと判断し、内部評価 通りとします。

ただし、各課とも、各年度の目標値が明確にたてられておらず、令和11年度の目標に対する活動になっています。そのため、単年度の達成度合いがわかりにくく、未達成の場合の是正がとりにくい状態です。今後、各年度ごとの目標値を決め、年度ごとの達成をを見ていくマネジメントシステムを期待します。

A 450 65 5			b / 人 4a c /c a				T		
<u> </u>	評価 環境管理計画		環境政策課			事業コード	<mark> 4 — 1 — a</mark> 環境共生係		
担当部	経済環境部	担当課 削指標の内容	垃圾以 束訴	:	現状値(年度)	担当係	^{環境共生係} 標値(目標年度)		
		川拍信の内容							
環境関連情	青報発信回数				5回(H30/2018)	8回	(R11/2029)		
	計画体系上 の位置付け 基本方針 4 みんなでえびなの環境を考え、行動します 施策の方針 4-1環境を考え、行動します 関連する目標指標 環境への関心度(環境アンケート:以前と比べて関心度合いが高くなったと回答した人の割合)								
		100 000	令和5年原	医事務事業 班					
	主な取組の)概要			目標値への達成見込		予算額		
関連情報を	スモッグ及びアイド と広報えびな等にて	発信 環境情報の発信		達成率:75%			一 千円		
		Ī	前年度事務事	業の実施により	J発見した課題等 <u></u>				
コロナが糸	咚息し、環境啓発イ-	ベントを開催で	ごきる状況と	なったため	、今後は情報発信回数を	増加できる』	こう努める。		
	L V 5.487		令和5年原	ま事務事業に係					
	有益影響				有害影響				
・環境問題	夏に対する理解の促 済	進	_						
	想定されるコミュニケー	ション			コミュニケーションへの	D対応			
・環境情報に関する問い合わせ・丁寧な環境情報周知の徹底									
			→ 令和5年	F度事務事業	実施結果				
主な取組結	果の概要						目標値達成実績		
令和3年度	・広報えびなで新た・「生きもの大調査				掲載しました。 こ関する情報発信を行い	ました。	6回 達成率:75%		
令和4年度	広報えびなで新た「生きもの大調査				掲載しました。 こ関する情報発信を行い	ました。	7回 達成率:87.5%		
令和5年度	・開発行為等で一定	」や「えびな! 規模以上の駐	SDG s 環境マ 車場を有する	イレージ」 る事業主に対	・掲載しました。 こ関する情報発信を行い し、駐車場敷地内で見る スモッグ発生の抑制に多	Pすい場所に	7回		
今和5年度/	の事務事業における変更	百占及八字協にト	り登目した理!	語生	<u> </u>		達成率:87.5%		
	なし	これなり、大心によ	・フラビフビン「二日本だ	७ ग					
課題等	目標値達成のための	、情報発信回	数増加の検討	 う。					
			△和 ∈ /	F度事務事業	環境評価				
評価区分	評価	Th	サ州のエ	F 戌 尹 份 尹 未	- 環境評価 - 判断理由及び内	容			
担当部課環境評価	3:概ね計画通り実施できた。								
内部環境評	価 3:概ね計画通り 実施できた。	の環境配慮を	令和4年月 きます。	担当部課環境評価の内容を支持します。 令和4年度に引き続き、令和5年度も情報発信回数を維持できたことは評価 きます。今後も、市民の環境問題に対する理解のさらなる促進を図るため事 を継続されることを期待します。					

A = - t = t			-			I alle			
	<u>評価 環境管理計画</u>					事業コード		1 –	– b
担当部	経済環境部	担当課 削指標の内容	環境政策認	₹	現状値(年度)	担当係	廃棄物政 種(目標:		
西冬 山 台		可用宗の内で				710人		平度) R11/20	020)
合宪 古 田 刖	講座参加者数	1 4 7 1 4.			645人(H30/2018)	/10人	(K11/20	<u> </u>
計画体系上		4 みんな [*] 4−1環境を		環境を考え、行 Ⅰ.ます	「虭します				
の位置付け					立と比べて関心度合いが	高くなったと[回答した	人の割れ	合)
	→ +> En 40 A	\ 1017 THE	令和5年/	度事務事業 環 -	境管理計画			マ <i>佐</i> かち	
	主な取組の)			目標値への達成見込			予算額	
 小学校や事	業所、集合住宅へ続	赴き、ごみの	分別方法等		922人				→ m
の出前講座							_	_	千円
			<u> </u>	達成率: 100					
			前年 度事務事	業の実施により	発見した課題等				
作成した動	画等の学校等での	舌用方法の検	討						
			令和5年1	度事務事業に係	る環境影響				
	有益影響		13 12 7 7	2 1 13 1 20 - 100	有害影響				
• 帶倍問題	に対する理解の促迫	隹							
想定されるコミュニケーションへの対応						の対応			
講应等宝	施に関する問い合え	hit	・ 丁富か	講座等内容の	割 知				
两庄寸大		,	1 子(4)	两生 守门石 (7)	n) VH				
→ +> Hn 40 4+ FF	る物画		令和5	年度事務事業	実施結果			店'去代5	中生
主な取組結果	の						日信	<u>値達成</u> 写	と 不良
令和3年度	保なし							0	
ואר אויין	11 E & O						- 達成	率:0.	0%
							上次		0 /0
令和4年度	保なし							0	
12.14 . 1.22	11 E & C						達成	率:0.	0%
							是然		0 /0
令和5年度 ホ	白ケ谷小学校、有鹿	小学校で小学	:4年生に向	けた出前講座	を開催(160人参加)			160人	
	17 11 1 1000 1100	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	2 1 == 1.7	· / (CE) (14 III / E)	C)// IE (100) (5) // I/		達成:	<u> </u>	3%
令和5年度の	事務事業における変更	見点及び実施に 。	より発見した課	題等			£ //\	T . 11.	0 70
変更点 -									
及文示									
│ │ 課題等	F成した動画等の学	校筌での洋甲	古法の栓針						
林煜守	F/M した別凹守り子 	"以守(V/伯片 							
証据成八	=== r	ш	令和54	年度事務事業		☆			
評価区分	評価	Ш			判断理由及び内	谷			
担当部課	3:概ね計画通り	の環境配慮を		ナウイルス感染症の影響					
環境評価	実施できた。	711721111111111111111111111111111111111	でさしい		令和5年度は2校で実施 いが、おおむね計画通り				他と
					- * / **0**0**0**0**********************	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	U 47 C 17	-/ L 0/ 0	
	0	の理控制度	5. 0 扶太田。	お誰命の明恩。	だっともと しは部位しる	++ <i>1</i> +++	トナハフ	割両し	江田
内部環境評価	1 2 : 一部計画通り 実施できなかった				ができたことは評価しる が図れるよう出前講座関				,佰用
	7.72	→ ∪		C 2.8 0/HVH/		14 TATE - > 7(PAT/17) C.	,,,1,1,000	. , 0	
	_								

令和6年度	評価 環境管理計画	-環境評価調	<u> (令和5年</u> 月	度分)		事業コード	4 — 1	— с
担当部	経済環境部	担当課	環境政策課	Ę		担当係	廃棄物政策	—— — 系
	個別	川指標の内容			現状値(年度)	目標	標値(目標年度)
海老名市き	れいなまちづくり				56団体(H29/2017)	56団体	(R1	1/2029)
 計画体系上	基本方針	4 みんな7			<u> </u>			
の位置付け	施策の方針 関連する日標指標	4-1環境を環境への関心			前と比べて関心度合いが	高くなったと同	可答した人の)割合)
		124-52 - 107 21-10		度事務事業 段		n (<u> </u>	Z 11 7
	主な取組の)概要			目標値への達成見込		予算	額
不特定多数が使用する公共用地等の美化活動に奨励金 を交付する				46		1, 248	千円	
				達成率: 82	達成率: 82.1 %			
			前年度事務事	業の実施により	J発見した課題等			
団体登録を	継続しない団体がม	曽えている点						
			令和5年	度事務事業に係				
	有益影響				有害影響			
生活環境まちの美	の保全 化意識の向上	_ _						
7,	想定されるコミュニケー	ション			コミュニケーションへの	の対応		
・実施方法	・実施方法に関する相談・要望・綿密な事前調整							
			令和54	年度事務事業	実施結果			
主な取組結果	との概要 とした						目標値達	[成実績
令和3年度	18団体がきれいな	まちづくり事	業の団体登録	録を行った。			48년	
							達成率:	85. 7%
令和4年度	16団体がきれいな	まちづくり事	業の団体登録	録を行った。			46년	体
							達成率:	82.1%
令和5年度	12団体がきれいな	まちづくり事	業の団体登	録を行った。			42団	体
							達成率	: 75%
令和5年度の	事務事業における変更	見点及び実施に 。	り発見した課	題等				
変更点	? L							
課題等	団体登録を継続しな	い団体が増え	ている点					
			令和54	年度事務事業				
評価区分	評値	<u> </u>			判断理由及び内	容		
担当部課環境評価	3:概ね計画通り実施できた。	の環境配慮を	上が減少	し、各団体の	れるものの、新型コロラ 活動が活発になったとす と判断する。			
内部環境評価	1 2:一部計画通り 実施できなかった			録団体の減少がみられますが、登録団体の要望に沿った取組みを実施し 解決に繋げてきただきたい。				施し、課

令和6年度記	评価 環境管理計画	•環境評価調書	(令和5年月	ぎ 分)		事業コード	4 — 1 — d	
担当部	まちづくり部	担当課		宅まちづくり課)		担当係	まちづくり支援係	
	個別	指標の内容			現状値(年度)	目標	ɪ [値(目標年度)	
海老名市地址	域緑化事業への登録				19団体(R1/2019)	19団体	(R11/2029)	
計画体系上 の位置付け	基本方針施策の方針	4-1環境を	考え、行動			立くかった に	司ダー ナ- ↓の割合)	
	関連9 0日標指標	現現への関心	受(現現了) 令和5年	フグート: 以下 まま 現	前と比べて関心度合いが 環管理計画	南くなりにて[回合した人の割百)	
	主な取組の	概要	15 18 - 1 4	2 1 12 1 2 K	目標値への達成見込		予算額	
市内における地域緑化の推進のため、地域の緑化を行う団体が実施する緑地等整備事業及び緑地等 事業に要する経費に対して補助金の交付を実施			地等管理	進捗率:94.7	18団体		587 千円	
		1	前年度事務事	業の実施により				
特になし			7 1 2 1 3 7	>K-> > (MB) = 0 + 7	ybyborchive "			
			令和5年	度事務事業に係	る環境影響			
	有益影響				有害影響			
・緑を保全	・育成する意識の向	可上	_					
想定されるコミュニケーション								
・緑化手法に関する問い合わせ・適切な緑化手法の周知								
			令和5年	丰度事務事業	実施結果			
主な取組結果	の概要						目標值達成実績	
令和3年度 補	前助金交付実績 1	7件 502,000)円				17/19団体	
							達成率:89.5%	
令和4年度	前助金交付実績 1	8件 508,000)円				18/19団体	
							達成率:94.7%	
令和5年度 補	前助金交付実績 1	8件 508,000)円				18/19団体	
A105 5 5 0	******************************		113% = 1 + ==	RE Att			達成率:94.7%	
市和5年度の	事務事業における変更		ッ発見した課	起 寺				
変更点な	:1							
課題等	体数を増やすため	に、地域緑化	事業補助金統	制度のさらな	る周知が必要			
			令和5年	丰度事務事業				
評価区分	評価	1			判断理由及び内	容		
担当部課環境評価	3:概ね計画通り実施できた。	の環境配慮を	前年度同様とができる		体が活動を行い、市民に	こ対する緑化	への関心を広げるこ	
内部環境評価	3:概ね計画通り 実施できた。	の環境配慮を	地域緑化	担当部課評価の内容を支持します。 地域緑化事業補助制度の登録団体が高水準であるは高く評価できます。引 き効果的な周知を実施し、目標年度前の目標値達成を期待します。				

【令和6年度評価】目標指標関連事業取組み	状況シート(令和5年度分)						
目標指標(目標値(年度))	令和5年度実績						
環境への関心度(環境アンケート:以前と比べて関心 度合が高くなったと回答した人の割合) (48.0%(令和11年度))	アンケート実施なし						
〇上記目標指標に連なる個別指標に関する取り組み以外に、目標指標の進捗に寄与したと考える取組みについて以下に記入してください。							
〇記載する内容は事業の概要、実績(なるべく定量的に)、今後の課題等を可能な範囲で具体的に記入してください。							
〇記載いただいた内容は、目標指標の進捗に関する ステム専門部会による外部評価)における参考資料							
○令和4年度までは新型コロナウイルス感染症の影いなかったが、令和5年度は市内小学校から2件位	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •						
OYouTubeでも継続して啓発を行っている。							

【参考】 公共施設における再生可能エネルギー導入状況

施設名称	エネルギー 区分	所管部署	所在地	摘要	年度	設置施 設数	設置台数 (基)	発電容量合計(kW)	設備概要	利用方法等
海老名市立 えびな市民 活動センター	太陽光発電	市民活動推進課	海老名市さ つき町51-2	設置	2013	1	1	10.00	40枚 公称最大出 力 208.4W (パネル1枚あ たり)	自家消費
海老名市立 えびな市民 活動センター	コージェネ レーション	市民活動推進課	海老名市さ つき町51-2	設置	2013	1	4	140.00	定格出力 35.0kW(1台 あたり) 合計約 140.0KW コージェネ レーション パッケージ	温水·電気供 給
海老名市立 えびな市民 活動センター	地中熱利用	市民活動推 進課	海老名市さ つき町51-2	設置	2013	1	1	不明	地中熱利用 熱源システム	自家消費
市営上河内 住宅	太陽光発電		海老名市上 河内240-2	設置	2015	1	1	5.50	240w太陽光¾	世七共用部 分への供給 (余剰分は売
東柏ケ谷近 隣公園	太陽光発電	都市施設公 園課	海老名市東 柏ケ谷1- 1766-3	設置	2010	1	2	0.09	ソーラー照明	公園灯
東柏ケ谷近 隣公園	太陽光発電	都市施設公 園課	海老名市東 柏ケ谷1- 1766-3	設置	2012	1	10	0.09	ソーラー照明	公園灯·案内 板
国分寺台第 二児童公園	太陽光発電	都市施設公園課	海老名市国 分寺台2- 5417-48	設置	2012	1	5	0.09	ソーラー照明	公園灯
海老名駅自 由通路	太陽光発電	都市施設公園課	海老名市め ぐみ町507-1	設置	2015	1	1	10.00	太陽光パネル	照明に利用 (2:00~9: 00)
海老名駅自由通路	太陽光発電	都市施設公園課	海老名市め ぐみ町507-1	増設	2018	0	0	10.00	太陽光パネ ル 36枚 リチウムイオ ン蓄電システ ム 1基	エレベーター に利用 (24時間)
海老名市立 中央図書館	太陽光発電	学び支援課	海老名市め ぐみ町7-1	設置	2015	1	1	5.00	太陽光発電バ	自家消費(照 明等)
消防署北分署	太陽光発電	海老名市消防本部	海老名市上 今泉6-13-17	設置	2009	1	1	10.64	・太陽電池モ ジュール56 枚・太陽電池 容量 10.64kW・イ ンバーター容 量10kW 発電能力年 間9600kWh	自家消費(庁舎電灯)
海老名市障 害者第一デ イサービスセ ンター	太陽光発電	障がい福祉 課	海老名市社 家681-1	設置	2013	1	1	10.00	太陽光発電影	自家消費
海老名市障 害者第二デ イサービスセ ンター	太陽光発電	障がい福祉 課	海老名市望 地2-24-1	設置	2013	1	1	10.00	太陽光発電影	自家消費
神七石川立 門沢橋コミュ ニティセン	太陽光発電	地域づくり課	海老名市門 沢橋1-20-41	設置	2021	1	1	27.22	太陽光発電影	施設の照明・ 空調用等電 源
梅セカルユー 東柏ケ谷小	太陽光発電	教育総務課	海老名市東 柏ケ谷6-9-7	設置	2007	1	1	5.00	太陽光発電影	学校施設の 電力
北部公園体育館	太陽光発電	文化スポーツ課	海老名市上 今泉6-14-1	設置	2001	1	1	11.65	太陽光発電 施設 モジュール75 枚 蓄電器 144 セル	自家消費
海老名市障 害者支援セ ンターあきば	太陽光発電	障がい福祉 課	海老名市上 今泉6-11-20	設置	2017	1	1	10.00	太陽光発電 施設	自家消費